

事業報告編

■貸出サービス

1. 貸出サービス

武蔵野市に在住、在勤、在学の方、及び隣接市区（三鷹、小金井、西東京、杉並、練馬）に在住の方は、利用登録をすることができます。

【貸出可能数、期間】

資料名	貸出数	貸出期間
図書・雑誌	合わせて10冊	2週間
CD	2タイトル	
ビデオ・DVD	合わせて2タイトル	

2. 有効登録者数

(人口は令和5年4月1日現在)

	一般(人)	児童(人)	合計(人)	人口(人)	利用率(%)
市民	31,109	6,415	37,524	148,196	25.3
市外	24,417	2,968	27,385	—	—
合計	55,526	9,383	64,909	—	—

※ 有効登録者数は、登録者の内、令和4年度内に利用があった人数。

登録者の定義は、全国規模で統計を取っている日本図書館協会の有効登録者数を採用。

※ 利用率は人口に対する利用者の割合

※ 市外計は在勤・在学・近隣市区在住者

3. 貸出数

開館 日数	図書			雑誌	視聴覚 資料	相互貸借	合計	一日平均
	一般	児童	小計					
307	1,290,347	802,426	2,092,773	117,164	34,791	3,439	2,248,167	7,323

コロナ禍で令和元年度から減少していた貸出数が、令和3年度には少し回復傾向でしたが、令和4年度は、また少し減少しています。一般書は全体で8.2%の減、児童書は4.4%の減となっています。一日平均貸出冊数は6.4%の減となっています。原因としては、コロナ後のライフスタイルの変化や、令和3年1月から始まった、市外在住者への予約制限が浸透してきたことが考えられます。また吉祥寺図書館については、9月から11月にかけて一部立ち入り制限を行っていたことも原因と考えられます。

武蔵野市立図書館の個人貸出数は、全国の同規模自治体（人口10～15万人）の中では10年以上、第1位を継続しています（『図書館年鑑2022』より）。また、近隣自治体の中でも、令和3年度の市民一人当たりの貸出冊数16.2冊は第1位です。（「令和4年度東京都公立図書館調査」より）

なお、開館日数は、館により異なるため、3館のうち最低1館が開館していた日数を載せています。

■ 予約・リクエストサービス

1. 予約・リクエストサービス

図書館では、利用者から要望のあった資料が貸出中又は他館在庫の場合は予約、所蔵していない場合はリクエストとして受け付けています。

※AV資料（視聴覚資料）、新聞・雑誌（新規購入）、及びコミックスについては、リクエストは受け付けていません。

予約・リクエストの申し込みに対して、以下の方法により提供しています。

搬送：希望する資料が受け付けした市立図書館がなく、市内の他の図書館が所蔵している場合は、受取希望館に資料を搬送し、利用者に提供しています。

返却待ち：希望する資料が全て貸出中の場合は、返却されたものから予約申込順に希望者に資料が割り当てられ、受取希望館で提供しています。

購入：利用者からの要望に十分応えるために、購入可能な図書は図書館の収集方針を下に購入し、できる限り提供しています。

相互貸借：予約図書は年々増加し、また多岐に渡っています。これらの要求に応えるために、市内図書館の蔵書だけでなく、都立図書館、多摩地区の市町村立図書館、都内の区立図書館、国立国会図書館などの相互貸借システムを利用して、利用者からの要望にできる限りお応えしています。

※平成26年5月から、予約・リクエストサービスの見直しを行い、市内在住者を優先するため、市内図書館に未所蔵の資料のリクエストについては、市内在住者のみをサービス対象としました。

※令和3年1月12日から、市内在住・在勤・在学の方が、先行して予約ができるように予約方法を変更しました。近隣市区在住の登録要件の方は、資料の発行年月から24か月経過後に予約することができます。

2. 予約件数（館別受付予約件数）

単位：件

	中央	吉祥寺	プレイス	Web予約	全館合計
搬送・返却待ち	21,553	19,382	35,848	553,994	630,777
購入	1,998	1,161	899	—	4,058
相互貸借	1,566	848	1,240	—	3,654
合計	25,117	21,391	37,987	553,994	638,489

※ 「搬送・返却待ち」は図書・雑誌・AV含む

※ 受付処理館で集計

※ 相互貸借数は、館内閲覧分及び利用者キャンセル分も含む

3. 相互貸借件数

(1) 借受分（他の公共図書館から武蔵野市への借用分）

単位：冊

	中央	吉祥寺	プレイス	合計
他市区図書館	1,061	564	764	2,389
都立図書館	456	258	442	1,156
国会図書館	36	17	14	67
その他図書館	13	9	20	42
合計	1,566	848	1,240	3,654

※その他図書館：都外公立図書館、大学図書館等

(2) 貸出分（武蔵野市から他の公共図書館への貸出数）

単位：冊

	中央	吉祥寺	プレイス	合計
都内公立図書館	3,202	484	855	4,541
都外公立図書館	23	0	0	23
合計	3,225	484	855	4,564

4. 人気ランキング（令和4年4月～令和5年3月の貸出回数）

一般図書ベスト20

単位：回

	書名	著者	出版社	回数
1	ライオンのおやつ	小川 糸	ポプラ社	383
2	希望の糸	東野 圭吾	講談社	369
3	小説 8050	林 真理子	新潮社	343
4	そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ	文藝春秋	331
5	透明な螺旋	東野 圭吾	文藝春秋	325
6	奇跡	林 真理子	講談社	316
7	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディ みかこ	新潮社	308
7	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社	308
9	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	304
10	流浪の月	凧良 ゆう	東京創元社	300
11	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾	光文社	297
12	52 ヘルツのクジラたち	町田 そのこ	中央公論新社	294
13	白鳥とコウモリ	東野 圭吾	幻冬舎	290
14	同志少女よ、敵を撃て	逢坂 冬馬	早川書房	287
14	推し、燃ゆ	宇佐見 りん	河出書房新社	287
16	自転しながら公転する	山本 文緒	新潮社	285
17	六人の嘘つきな大学生	浅倉 秋成	KADOKAWA	280
18	FACTFULNESS－10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣－	ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロンランド	日経 BP 社	275
18	琥珀の夏	辻村 深月	文藝春秋	275
20	元彼の遺言状	新川 帆立	宝島社	273

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

ヤングアダルト図書ベスト20

単位：回

	書名	著者	出版社	回数
1	そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ	文藝春秋	331
2	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディ みかこ	新潮社	308
3	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	304
4	オルタネート	加藤 シゲアキ	新潮社	154
5	“ハリー・ポッター”シリーズ (14冊)	J.K. ローリング、松岡 佑子	静山社	131
6	あるかしら書店	ヨシタケ シンスケ	ポプラ社	126
7	夜と霧 新版	ヴィクトール・E. フランクル	みずず書房	125
8	香君 上・下	上橋 菜穂子	文藝春秋	121
9	鬼滅の刃 1～23	吾峠 呼世晴	集英社	113
10	東大教授がおしえるやばい日本史	本郷 和人	ダイヤモンド社	108
10	犬がいた季節	伊吹 有喜	双葉社	108
12	一度読んだら絶対に忘れない日本史の教科書	山崎 圭一	SB クリエイティブ	98
13	線は、僕を描く	砥上 裕將	講談社	97
14	父が娘に語る美しく、深く、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話。	ヤニス・バルファキス	ダイヤモンド社	91
14	本日は、お日柄もよく	原田 マハ	徳間書店	91
16	掬えば手には	瀬尾 まいこ	講談社	89
17	13歳からのアート思考	末永 幸歩	ダイヤモンド社	87
18	両手にトカレフ	ブレイディ みかこ	ポプラ社	85
19	鹿の王 上・下	上橋 菜穂子	KADOKAWA	83
20	その本は	又吉 直樹、ヨシタケ シンスケ	ポプラ社	82

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

児童図書ベスト20

単位：回

	書名	著者	出版社	回数
1	ぐりとぐら	中川 李枝子	福音館書店	355
2	だるまさんが	かがくい ひろし	ブロンズ新社	351
3	11ぴきのねこ	馬場 のぼる	こぐま社	340
4	でんしゃでいこうでんしゃでかえろう	間瀬 なおかた	ひさかたチャイルド	326
5	11ぴきのねことぶた	馬場 のぼる	こぐま社	314
6	スープになりました	彦坂 有紀、もりといずみ	講談社	306
7	だるまさんの	かがくい ひろし	ブロンズ新社	300
8	はらぺこあおむし 改訂	エリック=カール	偕成社	295
9	パンどうぞ	彦坂 有紀、もりといずみ	講談社	293
10	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸	福音館書店	290
10	がたんごとんがたんごとんざぶんざぶん	安西 水丸	福音館書店	290
10	ケーキやけました	彦坂 有紀、もりといずみ	講談社	290
13	くだものぱくっ	彦坂 有紀、もりといずみ	講談社	289
14	わたしのワンピース	にしまき かやこ	こぐま社	288
15	くっついた	三浦 太郎	こぐま社	287
16	11ぴきのねことへんなねこ	馬場 のぼる	こぐま社	286
17	いろいろバナナ	山岡 ひかる	くもん出版	285
17	かおかおどんなかお	柳原 良平	こぐま社	285
19	11ぴきのねこ ふくろのなか	馬場 のぼる	こぐま社	284
20	コロッケできました	彦坂 有紀、もりといずみ	講談社	275

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

■ 新聞・雑誌

新聞・雑誌は、その時代の社会状況を最もよく映している資料として、発行直後はもとより、月日がたってからも多く利用されます。そこで、武蔵野市では利用頻度の多い資料及び所蔵する価値の高い資料等を3館で分担し、収集、保存しています。保存年限については、資料の特性や利用状況等を考慮して決定しています。

1. 新聞・雑誌所蔵タイトル数

種別	中央	吉祥寺	プレイス	全館
新聞	46 (12)	24 (2)	38 (8)	56 (16)
雑誌	464 (30)	219 (2)	616 (24)	824 (44)

※ () は外国語の新聞・雑誌のタイトル数

※ 新聞には、官報、東京都公報を含む

2. 官報・新聞縮刷版、マイクロフィルム

(1) 官報・公報

資料名	刊別	所蔵館及び保存年限		
		中央	吉祥寺	プレイス
官報	日刊	10年	3か月	1年
東京都公報	日刊	10年	3か月	1年

(2) 新聞縮刷版

資料名	刊別	所蔵期間	所蔵館及び保存年限		
			中央	吉祥寺	プレイス
朝日新聞〔縮刷〕復刻版	—	1888(明治21).7 ～1926(昭和1).12	永年	—	—
朝日新聞縮刷版 復刻版	—	1927(昭和2).1 ～1957(昭和32).12	永年	—	—
朝日新聞縮刷版	月刊	1958(昭和33).1～※	永年	1年	3年
日本経済新聞縮刷版	月刊	1981(昭和56).1～	永年	1年	2年
毎日新聞縮刷版	月刊	1981(昭和56).1～	永年	1年	2年
読売新聞縮刷版	月刊	1981(昭和56).1～	永年	1年	2年

※ 1959(昭和34).5欠号

(3) 新聞武蔵野版(※ 各新聞の武蔵野版の面のみを切り取り、製本したもの)

資料名	所蔵期間	所蔵館及び保存年限
		中央
朝日新聞 武蔵野版	1994(平成6).1～2022(令和4).12	永年
産経新聞 武蔵野版	1972(昭和47).1～1974(昭和49).12 1993(平成5).1～2022(令和4).12	永年
東京新聞 武蔵野版	1993(平成5).1～2022(令和4).12	永年
毎日新聞 武蔵野版	1966(昭和41).1～1975(昭和50).12 1993(平成5).1～2022(令和4).12	永年
読売新聞 武蔵野版	1970(昭和45).1～1975(昭和50).12 1993(平成5).1～2022(令和4).12	永年

(4) 新聞マイクロフィルム

資料名		所蔵期間	所蔵館及び保存年限
			中央
朝日新聞		1888 (明治 21) . 7 ~ 1938 (昭和 13) . 12	永年
朝日新聞	地方版 (東京版)	1953 (昭和 28) . 1 ~ 1994 (平成 6) . 12	永年
毎日新聞	地方版 (東京版)	1966 (昭和 41) . 1 ~ 1992 (平成 4) . 12	永年
読売新聞	地方版 (東京版)	1966 (昭和 41) . 1 ~ 1992 (平成 4) . 12	永年
東京新聞	地方版 (東京版)	1987 (昭和 62) . 1 ~ 1992 (平成 4) . 12	永年
朝日新聞	武蔵野版	1947 (昭和 22) . 4 ~ 6、 1948 (昭和 23) . 10 ~ 1993 (平成 5) . 12	永年
毎日新聞	武蔵野版	1951 (昭和 26) . 1 ~ 1965 (昭和 40) . 12	永年
読売新聞	武蔵野版	1951 (昭和 26) . 1 ~ 1969 (昭和 44) . 12	永年
産経新聞	武蔵野版	1957 (昭和 32) . 1 ~ 1971 (昭和 46) . 12	永年

■ 郷土・行政資料

武蔵野市に関する郷土・行政資料は、市立図書館が責任を持つべき資料として、積極的に収集、保存しています。

1. 資料の主な種類

- (1) 参考図書 [郷土・行政資料目録等]
- (2) 地域情報資料 [ガイドブック、地図等]
- (3) 自治体資料 [予算・決算書、議会議事録、例規類集、広報、統計、調査報告等]
- (4) 歴史・民俗資料 [地方史、祭礼等]
- (5) 雑誌 [タウン誌、地方誌、郷土研究誌等]

2. 分類

M	別置記号 (MUSASHINOの頭文字)	
(例) A 1	主題分類 (英字1字・数字1字)	: 三郷研 (※) 分類に準拠
(例) 0 0	地理区分 (数字2字) *武蔵野市は10	: 三郷研地理区分に準拠

※三多摩郷土資料研究会 (現「三多摩地域資料研究会」)

3. 年間受入・除籍資料冊数

単位：冊

	受入冊数	除籍・仮除籍冊数	資料数
中央	820	80	25,126
吉祥寺	444	200	1,484
プレイス	300	159	3,207
合計	1,564	439	29,817

4. 定点撮影

武蔵野市の景観の移り変わりを郷土写真資料として記録、保存するため、平成4年度から市内の定められた地点を定期的に撮影しています。平成18年度から、資料のデジタル化を進め、平成4年度～19年度はCD-R、平成20年度からDVD-Rにて作成、管理しています。

撮影箇所

撮影地点	全撮影地点数	令和4年度 撮影地点数	撮影頻度
①道路交差点1、駅前広場、商店街、公園、踏切、橋、公衆浴場、その他	97 箇所	97 箇所	隔年
②畑、果樹園、栗林、雑木林、竹林、梅林、道路交差点2、並木道、銘木	138 箇所	0 箇所	隔年
公園①	69 箇所	69 箇所	4年に1回※
公園②	57 箇所	0 箇所	4年に1回※

※ 新設公園については、設置年度に撮影する

5. 市民文庫

中央図書館では、市内在住の方が著して図書館が寄贈を受けた図書を、「市民文庫」として受け入れています。

■市史編纂

1. 武蔵野市史

昭和 37 年に武蔵野市史編纂委員会が発足し、昭和 40 年に『武蔵野市史資料編』、昭和 43 年に『武蔵野市史続資料編一』、昭和 45 年に『武蔵野市史』を刊行しました。その後、委員会は解散しましたが、図書館内に置かれた「市史編纂室」で引き続き資料整理が行われ、専門家への委託により『続資料編』の刊行が継続されました。市史の刊行は、平成 24 年『続資料編十三』の刊行をもって終了しました。これらの刊行物は、図書館資料として広く一般利用に供するほか、有償刊行物として、各図書館、市役所西棟 7 階市政資料コーナーで提供しています。

市史編纂室が編纂した市史の刊行年及び内容等

	書名	刊行年	内容	価格
1	武蔵野市史資料編	昭和 40 年	金石文、古文書、遺跡発掘調査	2,200
2	武蔵野市続資料編 一	昭和 43 年	平野家所蔵「萬日記控帳」、御門訴事件関係史料、武蔵野市の民俗	1,000
3	武蔵野市史	昭和 45 年	原始・古代～近現代史	4,700
4	武蔵野市史 史料目録編 一	昭和 48 年	井口家文書（旧関前村）	500
5	武蔵野市史 史料目録編 二	昭和 49 年	河田家（旧吉祥寺村）、井野家（旧西窪村）、平野家（旧境新田）、後藤家（旧境村）、延命寺（旧関前村）の各文書に基づく	750
6	武蔵野市史続資料編 二	昭和 59 年	河田家文書（旧吉祥寺村） 一	4,400
7	武蔵野市史続資料編 三	昭和 61 年	河田家文書（旧吉祥寺村） 二	4,400
8	武蔵野市史続資料編 四	昭和 62 年	井口家文書（旧関前村） 一	4,400
9	武蔵野市史続資料編 五	平成元年	井口家文書（旧関前村） 二	4,400
10	武蔵野市史続資料編 六	平成 3 年	井口家文書（旧関前村） 三	4,400
11	武蔵野市史続資料編 七	平成 5 年	井口家文書（旧関前村） 四	4,400
12	武蔵野市史続資料編 八	平成 6 年	井口家文書（旧関前村） 五	4,500
13	武蔵野市史 史料目録編 三	平成 11 年	境・秋本家文書	3,500
14	武蔵野市史続資料編 九	平成 14 年	諸家文書 一	4,500
15	武蔵野市史続資料編 十	平成 17 年	境・秋本家文書 一	4,500
16	武蔵野市史続資料編 十一	平成 19 年	境・秋本家文書 二	4,500
17	武蔵野市史続資料編 十二	平成 22 年	境・秋本家文書 三	4,500
18	武蔵野市史続資料編 十三	平成 24 年	境・秋本家文書 四	4,500

2. 子ども武蔵野市史

『子ども武蔵野市史』は、小学校高学年から中学生、および入門者を対象とした資料で、原始、古代から現代までの武蔵野市の歴史をわかりやすく紹介しています。平成 19 年度から 3 年間をかけて執筆され、平成 21 年度（平成 22 年 3 月）に刊行されました。図書館資料として広く一般利用に供するほか、有償刊行物としての提供も行っています。

『子ども武蔵野市史』の内容等

井上 孝著 平成 22 年刊 原始・古代～現代史、年中行事 価格 500 円

■ AVサービス

AV資料（視聴覚資料）は中央図書館でCD、ビデオ、DVDを所蔵しています。平成17年11月から予約を開始し、全館で貸出を行っています。平成23年1月から、DVDの貸出を開始しました。

貸出点数はCD1人2タイトル、ビデオ・DVD1人2タイトル、合計4タイトルまでです。貸出期間はそれぞれ2週間となっています。

中央図書館の館内視聴ブースは、新型コロナウイルス感染症対策のため、利用を中止しています。

1. 資料所蔵数

単位：点

種別	中央
CD	11,978
ビデオ	2,212
DVD	3,766

2. 貸出件数

単位：件

中央	吉祥寺	プレイス	合計
26,110	3,385	5,289	34,784

■ 児童サービス

子どもと本のより良い結びつきを作り出すことを目的に、様々な児童サービスを行っています。

1. こどもまつり

様々な行事を行うことで、子どもたちに図書館が「新しい発見ができる、知的好奇心を刺激するところ」であることをアピールし、また図書館利用を促進させることを目的に、平成元年度から開催しています。

場 所 中央・吉祥寺・プレイス

開催日時 下記の表のとおり

対 象 乳幼児・小学生およびその保護者

中央図書館

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
23 (土)	映画会「おじゃる丸 満月ロード危機一髪」(50分)	午前10時半／幼児・小学生／40人	17	10	27
24 (日)	科学遊び「電池のひみつ～くだもの電池でオルゴールをならそう～」	午前10時／小学生／15人	14		14
24 (日)	科学遊び「DNAってなんだろう～DNAをとりだそう、二重らせんストラップをつくろう～」	午後2時／小学生／15人	13		13
25 (月)	工作教室「探検ライトをつくろう！」	午後2時／小学生／15人	13		13
26 (火)	工作教室「フェルトでつくるコロコロ小虎のマグネット」	午後2時／小学生／15人	13		13
27 (水)	お話し会スペシャル (各回30分)	午前10時半、午前11時15分／乳幼児 午後3時／幼児・小学生 各定員30人	26	15	41
30 (土)	映画会「自然なぜなに？DVD図鑑より カブトムシ・ホタル」(48分)	午後2時／幼児・小学生／40人	11	7	18
31 (日)	映画会「ミッキーの大探検」ほか7作 (55分)	午後2時／幼児・小学生／40人	17	11	28
合 計			124	43	167

吉祥寺図書館

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
24 (日)	映画会「新・恐竜大進撃」(36分)	午後2時／幼児・小学生／20人	14	1	15
25 (月)	科学遊び「磁石の実験～めでたいカードをつくろう～」	午前10時／小学生／15人	10		10
25 (月)	科学遊び「LEDで実験～きれいな光のランプをつくろう～」	午後2時／小学生／15人	14		14
26 (火)	工作教室「探検ライトをつくろう！」	午後2時／小学生／15人	13		13

28 (木)	お話し会スペシャル (各回 30 分)	午前 10 時半、午前 11 時 15 分／乳幼児 午後 3 時／幼児・小学生 各定員 20 人	13	11	24
29 (金)	工作教室「フェルトでつくるコロコロ小虎のマグネット」	午後 2 時／小学生／15 人	14		14
30 (土)	映画会「タマとふしぎな石像」(21 分)	午前 10 時半／幼児・小学生／20 人	7	0	7
合 計			85	12	97

武蔵野プレイス

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
23 (土)	映画会「ダヤンとジタン」(25 分)	午後 2 時／幼児・小学生／50 人	10	5	15
25 (月)	工作教室「フェルトでつくるコロコロ小虎のマグネット」	午後 2 時／小学生／15 人	13		13
26 (火)	科学遊び「虹色のひみつ～おもしろ分光器をつくろう～」	午前 10 時／小学生／15 人	13		13
26 (火)	科学遊び「空気のじっけんだ！～ミニミニ空気砲とロケット発射をつくろう～」	午後 2 時／小学生／15 人	13		13
28 (木)	工作教室「探検ライトをつくろう！」	午後 2 時／小学生／15 人	14		14
29 (金)	お話し会スペシャル (各回 30 分)	午前 10 時半、午前 11 時 15 分／乳幼児 午後 3 時半／幼児・小学生 各定員 20 人	37	29	66
31 (日)	映画会「うっかりペネロペ みんなともだち編」「おまえうまそうだな」ほか (39 分)	午後 2 時／幼児・小学生／50 人	31	29	60
合 計			131	63	194

単位：人

	子ども	大人	合計
3館合計	340	118	458

2. どっきんどようび

普段は図書館に来ない子どもたちにも、図書館に親しんでもらい、本に関連した楽しい催しを行うことで、図書の利用促進を図っています。

場 所 中央・吉祥寺・プレイス

日 時 中 央：偶数月 第 2 土曜日、午後 2 時 30 分から

吉 祥 寺：7・11・3 月 第 2 土曜日、午後 2 時から

(令和 4 年度はエレベーター工事のため、11 月は第 3 土曜日に実施)

プレイス：5・9・1 月 第 2 土曜日、午後 2 時 30 分から

※新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数、実施時間等を縮小して行いました。

中央図書館

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
4	映画会	「かわいいミッフィー」	30	16	13	29
6	映画会	「ちいさなきいろいかさ」ほか3話	30	10	14	24
8	映画会	「対馬丸～さようなら沖縄～」	30	4	3	7
10	工作教室	「トリックアート エイムズの部屋をつくろう！」(講師 あかね書房 武井純哉氏)	15	14		14
12	映画会	「ムーミン パペット・アニメーション～ムーミン谷の冬～」	40	11	9	20
2	人形劇	「こびとの靴屋」(公演 劇団なるにあ)	50	25	16	41
合 計				80	55	135

吉祥寺図書館

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
7	映画会	「くまのがっこう パティシエ・ジャッキーとおひさまのスイーツ」	20	17		17
11	工作教室	「絵本『スイミー』の手さげバッグをつくろう」(講師 好学社 山口堅太郎氏)	15	12		12
3	イラスト教室	「トリバタケハルノブさんにイラストの描きかたを学ぼう！」(講師 トリバタケハルノブ氏)	15	14		14
合 計				43		43

武蔵野プレイス

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
5	映画会	「星の王子さま」	50	28	27	55
9	工作教室	「松ぼっくりで作る クマの魔法使い」(講師 つだなおこ氏)	12	14		14
1	人形劇	「ブレーメンの音楽隊」ほか(公演 劇団貝の火)	70	41	35	76
合 計				83	62	145

単位：人

	子ども	大人	合計
3館合計	206	117	323

3. おはなし会

(1) おはなし会

絵本の読み聞かせや簡単な工作を通じて、子どもたちに本の楽しさを知ってもらい、図書館に親しみをもってもらうため開催しています。

場 所 中央・吉祥寺・プレイス

日 時 中央：毎週水曜日（第1水曜日は館内整理日のため実施せず）

午後3時から

吉祥寺：毎週金曜日 午後3時から

プレイス：毎週金曜日 午後3時30分から

対 象 幼児、小学校低学年

内 容 紙芝居・絵本等の読み聞かせ・語り・工作・折り紙

実施回数及び参加人数

	回数(回)	参加人数(人)		
		子ども	大人	合計
中央	36	224	131	355
吉祥寺	39	128	107	235
プレイス	48	337	289	626
合計	—	689	527	1,216

※ 中央図書館の第4水曜日、吉祥寺図書館の第4金曜日と武蔵野プレイスの第2金曜日のおはなし会は、市内ボランティア「おはなし語ろう会」の協力により実施しています。

※ 吉祥寺図書館は、9月から11月第2金曜日まで、工事（エレベーター及び屋上）等により、おはなし会を中止しました。

(2) 青空おはなし会（プレイス）

青空のもとで絵本の読み聞かせを行い、通常のおはなし会への呼び水とすることを目的として、今年度は2回行いました。

① 場 所 境南ふれあい広場公園
 日 時 5月3日（火）午後3時30分から
 対 象 幼児およびその保護者
 参加人数 46人（うち子ども24人）

② 場 所 武蔵野プレイス1階ギャラリー（雨のため公園での開催は中止）
 日 時 10月10日（月）午後3時30分から
 対 象 幼児、小学校低学年
 参加人数 33人（うち子ども16人）

(3) 出張おはなし会

吉祥寺図書館は9月から11月第2金曜日まで、工事（エレベーター及び屋上）等により、館内のおはなし会をすべて中止したため、武蔵野市立0123はらっぱにて出張おはなし会を実施しました。

実施日及び参加人数

月日	子ども(人)	大人(人)	合計(人)
9月13日	21	21	42
9月27日	16	16	32
10月11日	11	11	22
10月25日	6	6	12
計	54	54	108

4. お楽しみ映画会の開催

祝日に図書館を訪れている子どもたちに、サプライズで短い映画会を行いました。

- ① 場 所 武蔵野プレイス 1階 ギャラリー
日 時 4月29日(金) 午後3時30分から約20分間
内 容 『パパ、お月さまとって』『ごちゃまぜカメレオン』『大工と鬼六』
対 象 幼児・小学生およびその保護者
参加人数 27人(うち子ども13人)
- ② 場 所 武蔵野プレイス 4階 フォーラム
日 時 9月23日(金) 午後3時30分から約25分間
内 容 『ダヤンとジタン』
対 象 幼児・小学生およびその保護者
参加人数 40人(うち子ども21人)
- ③ 場 所 吉祥寺図書館 2階 まなびとつどいのへや
日 時 3月21日(火) 午後2時から約40分間
内 容 『おしりたんてい ププッふめつのせつとうだん 前編・後編』
対 象 幼児・小学生およびその保護者
参加人数 13人(うち子ども9人)

5. 武蔵野プレイス 春休み児童向けイベント

「マジシャンになっちゃおう！」

- 場 所 武蔵野プレイス 4階フォーラム
日 時 ①3月25日(土) 午前10時30分～正午
②3月25日(土) 午後2時～3時30分
講 師 マジシャン 三志郎 氏
内 容 マジックをとおして自分らしさを発揮できる表現を学ぶ。
①「まほうがっこうへようこそ」
②「今日からマジシャン！ひみつおしえます」
対 象 ①小学生1～2年生 ②小学校3～6年生
参加人数 ①29人
②33人

6. 児童用配布物

(1) 『しおりちゃん』『ぶつくまーく』

それぞれ幼児・小学校低学年、小学校高学年を対象にした本の紹介リストで、年3回発行し、それに合わせて、各館で紹介した本の展示も行っています。

令和4年度テーマ：「虫の本」「うさぎの本」「猫の本」

(2) ブックリスト『赤ちゃんといっしょに絵本を』『絵本で広がる楽しい世界』

乳幼児向け図書の紹介リストで、それぞれ0～2歳児向け、3～5歳児向けに作成しています。

(3) 『いちねんせいにおすすめほん』

小学校1年生に向けて、図書館の案内とおすすめの本の紹介をし、図書館に来るきっかけになるように作成しています。館内で配布するほか、市立小学校1年生に配布しています。

(4) 『図書館のおすすめ本 小学校4・5・6年生向け』

中高学年向けに、夏休みの読書の参考にしてもらうため、図書館のおすすめ本のリストを配布しています。

7. むさしのブックスタート

「赤ちゃんと一緒に絵本で楽しい時間を共有してほしい」という願いから、平成14年度に開始しました。0歳児に対して実施するとともに、絵本とのかかわりが継続し一層充実するように3歳児に対しても行っています。年間参加者は、ブックスタート2,189組、乳幼児向けおはなし会、講演会等は1,180人に上っています。

また平成29年度から、3～4か月児対象のブックスタートに、市民ボランティアの導入を開始しましたが、令和2・3年度に続いて4年度も、新型コロナウイルス感染症対策のため、ボランティアの参加は中止としました。

(1) ブックスタート

① 3～4か月児対象のブックスタート

場 所	保健センター（中央図書館隣）
内 容	3～4か月児健康診査（健診）の参加者に対して、図書館員が保護者へ個別にメッセージを伝え、ブックスタートパック（絵本、アドバイス集、ブックリスト、図書館案内等）を手渡しています。
対 象	令和4年4月以降に誕生した市民及びその保護者
回 数	27回
実 施 数	1,098組（うち館内配布6組）（健診対象者数1,062人）

② 3歳児対象のフォローアップ

場 所	保健センター（中央図書館隣）
内 容	3歳児健康診査（健診）の集団指導の時に、図書館員が子どもに向けて絵本の読み聞かせをした後、保護者に向けてメッセージを伝え、絵本とブックリストを手渡すものですが、令和4年度は、令和2・3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、絵本の読み聞かせは行いませんでした。
対 象	令和4年4月以降に3歳になる市民及びその保護者
回 数	28回
実 施 数	1,091組（うち館内配布0組）（健診対象者数1,080人）

(2) 乳幼児向けおはなし会

① 乳幼児向けおはなし会

ブックスタートのフォロー事業の一つとして専門家に依頼し、平成14年度に開始しました。家庭における乳幼児との楽しいひとときの過ごし方の参考にし、ブックスタートのメッセージをより深く浸透させることを目的としています。

場 所	市内各図書館
対 象	乳幼児及びその保護者

実施回数及び参加人数

	回数(回)	参加人数(人)		
		子ども	大人	合計
中央	28	205	194	399
吉祥寺	16	82	80	162
プレイス	20	279	276	555
合計	—	566	550	1,116

※吉祥寺図書館では、工事（エレベーター及び屋上）等により、9月第二金曜日から11月第二金曜日までおはなし会を中止しました。

② あかちゃんオアシス（吉祥寺図書館）あかちゃんプレイス（武蔵野プレイス）

吉祥寺図書館にて令和4年3月25日から、武蔵野プレイスにて令和4年6月24日より乳幼児向けおはなし会終了後、「あかちゃんオアシス」「あかちゃんプレイス」を開催しました。

おはなし会参加の親子に、乳幼児期における読み聞かせの相談や、保護者同士の交流の時間を提供しています。

	回数(回)	参加人数(人)		
		子ども	大人	合計
吉祥寺	16	60	59	119
プレイス	15	128	124	252
合計	31	188	183	371

(3) 講演会等

乳幼児の読書および絵本の専門家を招き、講演会等を開催しています。

① 講演会 「語りかける子育て～声も笑顔も親子の栄養～」(保育付)

場 所 中央図書館 3階視聴覚ホール

日 時 6月27日(月) 午前10時～11時30分

講 師 こが ようこ 氏(絵本作・絵本コーディネーター・語り手)

参加人数 32人、保育6人

② 人形劇 「おもちゃのチャチャチャ ほか」

場 所 中央図書館 3階視聴覚ホール

日 時 11月27日(日) 午後2時30分～3時10分

出 演 人形劇団ピコット

参加人数 32人(大人16人 子ども16人)

8. 除籍資料のリサイクル

蔵書点検等で除籍した児童書を年1回、市内の保育園、学童保育所、学校図書館等に配布し、再活用しています。

	実施日	配布冊数
中央	2月14日～15日	1,460
吉祥寺	2月7日	614
プレイス	2月6日	648
合計	—	2,722

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、事前申し込み制により、人数・時間の制限を設けて実施しました。

9. 季節のテーマ展示等

普段は書庫に入っている本や、なかなか手にとられない本を、季節ごとにテーマを決め各館の児童コーナーに展示し、本の利用を促進しています。

(1) 『しおりちゃん』『ぶっくまーく』の展示

児童用配布物として作成している『しおりちゃん』『ぶっくまーく』に紹介している本を各館で展示しています。年3回の学校の長期休みに合わせて発行、展示をしています。

(2) 「子ども読書の日の本」の展示

平成13年に制定された「子ども読書の日」の記念イベントとして、書籍や図書館のことを知ってもらうという目的で、書籍や図書館に関する本の展示、貸出を行っています。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：4月11日（月）～5月15日（日）

展示冊数：各館 約200冊

(3) 「絵本作家・飯野和好さんの本」の展示

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：7月7日（木）～8月7日（日）

吉祥寺は6月3日（金）～7月4日（月）

※52ページに展示内容の記載あり

(4) 「市内公立小学校の先生がすすめる夏休みの本」の展示

武蔵野市立小中学校教育研究会図書館研究部推薦の、夏休みに子どもたちにすすめる本の展示、貸出を行いました。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：7月11日（月）～8月31日（水）

吉祥寺・プレイスは8月30日（火）まで

展示冊数：各館 約40冊

(5) 「大野田小学校4年生制作の本のポップの展示」

大野田小学校4年児童による本のポップの展示を行いました。

場 所：中央

展示期間：8月1日（月）～8月21日（日）

(6) 「戦争と平和の本」の展示

8月15日の終戦記念日がある8月に、戦争と平和を考えるための本を紹介しました。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：8月1日（月）～8月31日（水）

吉祥寺・プレイスは8月30日（火）まで

展示冊数：各館 約200冊

(7) 「鈴木のりたけさんの本」の展示

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：中央 8月8日（月）～9月19日（月）

吉祥寺 8月4日（木）～8月30日（火）

プレイス 8月6日（土）～9月6日（火）

※52ページに展示内容の記載あり

(8) 「片山健さんの本」の展示

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：中央 10月6日(木)～11月13日(日)

吉祥寺 10月1日(土)～11月13日(日)

プレイス 10月1日(土)～11月8日(火)

※52ページに展示内容の記載あり

※吉祥寺はホームページ上でのブックリスト公開のみ(改修工事のため館内展示なし)

(9) 「いちねんせいにすすめるほん」の展示

小学校1年生の子どもたちに向けて図書館の案内とおすすめの本を紹介した冊子「いちねんせいにすすめるほん」を作成し、冊子で紹介した本を展示しました。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：11月1日(月)～11月30日(水)

吉祥寺・プレイスは11月29日(火)まで

展示冊数：各館34冊

(10) 「クリスマスの本」の展示

クリスマスの時期に、絵本や読み物からもクリスマスの雰囲気を楽しんでもらえるように本を展示し、クリスマスの本を紹介したリーフレットを配布しました。

場 所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：中央 11月21日(月)～12月25日(日)

吉祥寺 11月12日(土)～12月25日(日)

プレイス 11月19日(土)～12月25日(日)

展示冊数：中央 約600冊、吉祥寺 約380冊、プレイス 約300冊

このほかに、中央図書館では、常時四季折々の本を児童カウンターに展示しました。

10. 配慮を必要とする子どもへのサービス

平成24年5月からみどりのこども館ウィズ、平成26年7月から障害者福祉センター内の千川さくらっこクラブにおいて、障害を持つなどの理由で図書館に来館することが難しい子どもたちとその保護者を対象に、出張おはなし会と本の貸出を実施しています。みどりのこども館ウィズでは月1回、千川さくらっこクラブでは不定期に実施しています。令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止及びおはなし会の開催日時の調整不調のため、千川さくらっこクラブでのおはなし会は実施できませんでした。また、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しませんでした。また、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しませんでした。また、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しませんでした。また、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しませんでした。

おはなし会

場所	回数	参加人数(人)			貸出冊数(冊)
		子ども	大人	合計	
みどりのこども館	10	160	58	218	60
千川さくらっこクラブ	0	0	0	0	0
合計	10	160	58	218	60

■ Y A (ヤングアダルト) サービス

各図書館には、主に中学生・高校生を対象にした本を集めたYAコーナーを設置しています。図書を貸し出すだけでなく、図書館に一層親しんでもらうために、様々な取組みを行っています。

1. 図書展示

中学生・高校生に対して読書のきっかけ作りや、選書の一助となるような図書の展示を行いました。

中央図書館

(1) 『武蔵野市子ども図書館文芸賞』

場 所 中央図書館 1階児童コーナー・YAトピックスコーナー
期 間 8月4日(木)～9月20日(火)
内 容 「図書館のおすすめ本 小学校4・5・6年生用 2022年版」
展示冊数 41冊
「図書館のおすすめ本 中学生用 2022年版」
展示冊数 36冊

(2) 『お仕事百科～なりたいを見つけよう!～』

場 所 中央図書館 1階YAトピックスコーナー
期 間 10月6日(木)～12月6日(火)
内 容 中高生や大学生に向けて、将来就きたい仕事について考え、調べるきっかけとなるように、若者向けの仕事ガイド本や様々な職種に関する本を展示しました。職業マップポスター(興味から関連する職業を見つけられる職業マップ)も掲示し、様々な職種に興味を持ってもらえるよう促しました。
展示冊数 143冊

吉祥寺図書館

(1) 『“へん”な本、あつめました』

場 所 吉祥寺図書館 2階トピックス展示棚
期 間 6月2日(木)～7月5日(火)
内 容 子どもから大人へと“変”わる過渡期にあるYA世代に向けて、“変”や“辺”、“編”、“片”、“偏”などのさまざまな“へん”にまつわる資料を集めて展示しました。また、展示棚に「あなたの偏愛教えてください!」というコーナーを設けて、利用者が付箋に記入してパネルに貼る参加型展示を同時に開催しました。
展示冊数 52冊

(2) 『寒いときに読みたい、冬の本』

場 所 吉祥寺図書館 2階トピックス展示棚
期 間 11月12日(土)～12月25日(日)
内 容 秋から冬へ季節が移ろい室内で過ごす時間が多くなる時期に合わせ、寒さや冬ならではのイベントなどを楽しく過ごすためのヒントになるような資料を展示しました。
展示冊数 96冊

(3) 『いきものと出会う春』

場 所 吉祥寺図書館 2階トピックス展示棚
期 間 3月2日(木)～4月4日(火)
内 容 動物や虫、植物といった“いきもの”が活動し始める春に、本を通して“いきもの”のを知る資料を展示しました。
展示冊数 50冊

武蔵野プレイス

(1) 『はじめる本、はじめました。』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジ図書館側壁面
期 間 4月7日(木)～5月31日(火)
内 容 新年度のはじまり・大型連休と、何かをはじめるには適している時期であることから、青少年が気軽にはじめられそうな様々な分野の入門書や、長編シリーズのはじめの1冊などを収集し展示しました。
展示冊数 54冊

(2) 『どうする!?18歳』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジステンレス壁面
期 間 7月7日(木)～9月6日(火)
内 容 成年年齢の引き下げにより実際の生活で何が変わるのか、逆に変わらないことは何かなど、参考になりそうな図書や掲示物で理解を促すことを目的とした展示を行いました。また、制度や法律上の事柄だけでなく、「大人」としての振る舞いや備えておきたい知識、「大人になる」というテーマを扱った本など、幅広い部門から資料を収集し実生活のヒントとなり得る展示を目指しました。
展示冊数 95冊

(3) 『好きしかない展示～推しが尊すぎてつらい～』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジ図書館側壁面
期 間 9月8日(木)～11月1日(火)
内 容 青少年の関心を集めている芸能人やスポーツ選手、マンガやアニメのキャラクター、ファン活動の楽しみ方など、夏休みが明け日常生活が忙しくなる時期に、気軽に楽しく見てもらえるような図書や雑誌を展示しました。
展示冊数 57冊

(4) 『COLORFUL～いろいろなおはなし～』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオラウンジステンレス壁面
期 間 11月3日(木)～12月25日(日)
内 容 青少年とともにスタジオラウンジを中心に装飾を行うと同時に地下2階スタジオラウンジで図書展示を行い、青少年の図書への興味を喚起し読書活動の推進を図りました。また、青少年活動支援機能の装飾事業と連携したことで、地下2階フロア全体と一体感がある展示を実施することができました。
展示冊数 88冊

(5) 『科学道 100 冊 2022』

場 所 武蔵野プレイス 1階返却棚横・地下2階スタジオリウンジ図書館側壁面
期 間 12月16日(金)～1月31日(火)
内 容 国立研究開発法人理化学研究所と株式会社編集工学研究所による「科学道 100 冊 2022」プロジェクトに申し込み、理化学研究所の科学者たちが選んだ図書 100 冊の内、武蔵野プレイス所蔵分を展示しました。
展示冊数 63冊

(6) 『ジャケ借り～第一印象で決めました。～』

場 所 武蔵野プレイス 地下2階スタジオリウンジ図書館側壁面
期 間 2月2日(木)～4月4日(火)
内 容 青少年の目に留まるような、インパクトのある表紙やタイトルの本を収集し、「ジャケ借り」に繋がるような展示を行いました。
展示冊数 62冊

2. YA世代向けイベント

(1) 司書体験ワークショップ

場 所 中央図書館
日 時 8月15日(月)、8月18日(木)、8月22日(月)
対 象 中学生・高校生
内 容 第2次武蔵野市子ども読書活動推進計画に基づき、青少年の居場所づくりのひとつとして図書館の仕事を体験する時間を提供するとともに、より図書館に関心を持ってもらい、新たな本との出会いを促すことや将来の職業選択に生かしてもらうこと等を目的とし、館内案内、バックヤード体験、本の装備・修理体験、懇談会を行いました。

定 員 各日3人(先着順)

参加者数 9人

(2) ティーンズ向けイベント「コマ撮りアニメをつくろう！」

場 所 吉祥寺図書館 2階まなびとつどいのへや
日 時 2月11日(土) 午後1時～5時
対 象 12～19歳の青少年 ※1月15日から『市内在住・在学のみ』という条件を解除
内 容 第2次武蔵野市子ども読書活動推進計画に基づき、市立図書館として青少年の居場所づくりに関連し、コマ撮りアニメを制作するワークショップを実施しました。

アニメ制作を通して、創作の楽しみや自己表現の方法を学ぶ機会を提供するとともに、プロのクリエイターの講座を受けることで青少年のキャリア形成の一助としました。

定 員 6人(先着順)

参加者数 6人

(3) ちょこっと司書体験

場 所	武蔵野プレイス 館内各所
日 時	①5月8日(日)～9月30日(金)の月・火・金・日曜日 午後2時30分～4時30分のうち、30分～1時間程度 ②12月2日(金)～3月26日(日)の火・金・日曜日 午後2時30分～4時30分のうち、30分～1時間程度
対 象	中学生以上の青少年(20歳になった年の年度末までの方)
内 容	第2次武蔵野市子ども読書活動推進計画に基づき、実体験と図書との出会いを連動させたワークショップとして、青少年が司書の仕事を体験できる機会を設けました。 バックヤード体験、本の修理体験、本のブックコートフィルムかけ、POP作成、司書の仕事インタビュー、レファレンス体験の中からコースを選択できるようにしました。
定 員	同内容のものを同日同時間帯に2名まで
応募者数	①41人 ②16人
参加者数	①37人 ②13人

(4) ティーンズ 1 day ワークショップ「あなたが紡ぐ『54字の物語』」

場 所	武蔵野プレイス 1階ギャラリー
日 時	3月19日(日) 午後2時～3時30分
対 象	中学生・高校生(市内在住・在学・在勤者優先)
内 容	『54字の物語』シリーズの著者を講師に迎え、参加者が「54字の物語」を作成するワークショップを実施し、青少年に文章を作る楽しさ・読む楽しさを知る機会を提供しました。
定 員	10人
応募者数	10人
参加者数	9人

3. SNS発信(吉祥寺図書館)

青少年世代の図書館の利用促進を図るため、既存の吉祥寺図書館のTwitterアカウントを用いて、YA向け図書資料の紹介や図書館事業のPR記事を定期的に投稿しました。

4. 配布物

『図書館のおすすめ本 中学生用』

中学生向けに、夏休みの読書の参考にしてもらうため、図書館のおすすめ本のリストを配布しています。

■ 読書の動機づけ指導

「読書の動機づけ指導」（略称「読書指導」）は、昭和 42 年、子どもたちに読書の楽しさを伝えることを目的に開始されました。以来 50 年以上、学校（学校教育）と、図書館（生涯学習）そして講師が連携する特色ある事業として続いています。平成 14 年には、文部科学大臣賞を受賞しました。また、平成 29 年度に 50 周年を迎え、記念事業や記念誌の発行を行いました。

1. 概要

時期 5月中旬から6月中旬
 場所 市立小学校（12校）
 対象 市立小学校3年生
 内容 毎年度、講師、学校側代表、図書館職員からなる「図書選定部会」が新刊書を中心に約 30 冊の本を選定します。当日は、講師と図書館職員が学校を訪問し、学校図書室等を会場に読書指導を行います。図書館職員による図書館紹介の後に、講師がブックトーク、読み聞かせ等を織り交ぜつつ本の紹介をします。使った本はその場でクラスに贈られ、その後、参観の保護者の方々との質疑応答や読書相談などを行っています。

講師（50音順）

長田 道子 氏（元小学校教諭・紙芝居文化の会会員・日本子どもの本研究会会員）
 栗原 トシ子 氏（元小学校教諭）
 鈴木 浩子 氏（元小学校教諭・日本子どもの本研究会会員）
 濱野 美保子 氏（元小学校教諭・日本子どもの本研究会会員）
 増本 裕江 氏（科学読物研究会会員・日本子どもの本研究会会員）
 渡辺 章好 氏（元小学校教諭）

2. 参加人数（保護者欄の斜線は新型コロナウイルス感染拡大防止のため保護者会を中止）

単位：人

学校名	クラス	児童	保護者	見学者	合計
第一小学校	3	104		6	110
第二小学校	2	65		4	69
第三小学校	3	74	9	5	88
第四小学校	2	50	15	3	68
第五小学校	3	77	23	7	107
大野田小学校	5	139	40	11	190
境南小学校	3	101	11	1	113
本宿小学校	3	74	12	4	90
千川小学校	2	53	8	8	69
井之頭小学校	4	117	18	8	143
関前南小学校	2	55	11	2	68
桜野小学校	5	159	36	2	197
合計	37	1,068	183	61	1,312

■ 学校連携

市内小学校、中学校等の図書館見学、調べ学習等の受け入れや、移動教室・修学旅行・セカンドスクールの事前学習用資料、調べ学習用資料や読書活動用資料の貸出を行っています。

平成 20 年度から 21 年度まで、学校と市立図書館との連携検討委員会を設置し、今後の学校連携の拡充について検討し、報告書を作成しました。それに基づいて、平成 21 年度から、貸出資料の範囲の拡大やPRの充実などを行い、その結果、貸出件数、冊数が飛躍的に伸び、現在では各学校で定着し活用されています。令和 4 年度の学校への資料の貸出は、昨年度とほぼ同数の 7000 冊を上回るものとなりました。

また、平成 22 年度からは各市立小中学校の教員と図書館員で、学校連携用図書の選書会議を開催しています。令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、会議を開催できませんでしたが、令和 4 年度はアンケート調査を実施し、選書会議も開催し選書を行いました。

施設見学も、新型コロナウイルス感染症対策のため、館内の見学を限定的に実施したほか、クラスごとに児童からの質問にも対応しました。

受入館	図書館見学(引率者含)						調べ学習(学校単位)				資料の貸出			
	小学校		中学校		高等学校		小学校		高等学校		小学校		中学校	
中央	4校	162人	—	—	—	—	—	—	—	—	延 202校	7,181冊	延 18校	186冊
吉祥寺	1校	27人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
プレイス	2校	15人	—	—	1校	14人	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	7校	204人	—	—	1校	14人	—	—	—	—	延 202校	7,181冊	延 18校	186冊

■ 職場体験

市内小中学生（国公立・私立を問わず、また、他市区の学校に通学する市内在住の児童生徒も含む）の職場体験やボランティア体験の受け入れを行っています。また、司書資格取得課程の大学生の図書館実習、大学生のインターンシップ実習も受け入れを行っています。

受入月日	学年	人数	受入館	内容
6月29日～30日	中学2年生	2	中央	職場体験
6月30日～7月1日	中学2年生	2	吉祥寺	職場体験
7月5日～7日	中学2年生	2	中央	職場体験
7月5日・7日	中学2年生	2	吉祥寺	職場体験
7月5日・7日	中学2年生	6	プレイス	職場体験
7月15日	小学6年生	1	プレイス	職場体験
8月22日～25日・27日	大学3年生	1	中央	インターンシップ
9月12日～14日	中学2年生	3	中央	職場体験
9月20日～22日	中学2年生	2	中央	職場体験
9月27日～29日	中学2年生	2	中央	職場体験
11月8日～10日	中学2年生	3	中央	職場体験
合計		26		

■ 子ども図書館文芸賞

子どもたちが日ごろ感じていること、思い描いたことなどを様々な方法で表現し、国語力の向上や豊かな表現能力の育成を図ることを目的に実施しています。

平成 16 年度に「読書感想作品募集事業（どっかん!）」として始まったこの賞は、平成 18 年度から小説などの創作の募集を開始し、「子ども文芸賞」として平成 27 年度まで実施してきました。さらに平成 28 年度からは、読書感想画・POP（ポップ）・本の帯の部門を新設し、「武蔵野市子ども図書館文芸賞」として再出発しました。

1. 概要

募集期間 7月4日（月）～9月20日（火）

対象 市内在住・在学の小中学生

募集内容 <創作部門>

A 小説・童話・ずい筆 B 詩

<読書感想部門>

A 読書感想文 B 読書感想画・POP（ポップ）・本の帯

審査員 山本 ふみこ 氏（随筆家、元武蔵野市教育委員）

みなみ らんぼう 氏（シンガーソングライター）

山花 郁子 氏（児童文学作家）

山田 武雄 氏（元武蔵野市教育委員会指導室長）

つだ なおこ 氏（イラストレーター）

津田 隆彦 氏（出版社代表）

応募作品数 1,160 点（うち 16 点は規定外）

〔内 訳〕

単位：点

部門	小1～3	小4～6	中学生	合計
創作A部門(小説・童話・ずい筆)	11	8	27	46
創作B部門(詩)	10	13	155	178
読書感想A部門(読書感想文)	259	335	170	764
読書感想B部門(読書感想画・POP・帯)	3	6	147	156
規定外	3	6	7	16
合計	286	368	506	1,160

受賞作品数 17 点〔内訳〕 金賞 3 点 銀賞 10 点 審査員特別賞 4 点

2. 表彰式

名称 武蔵野市子ども図書館文芸賞 表彰式

日時 2月26日（日） 午後2時～午後4時10分

場所 武蔵野市立中央図書館 3階視聴覚ホール

対象 金賞・銀賞・審査員特別賞受賞者

3. 作品集

受賞者全員、市内各小中学校及び希望者に配付したほか、市内図書館で所蔵しています。

■ 子ども読書活動推進計画

平成 23 年度に『武蔵野市子ども読書活動推進計画』を策定し、様々な子ども読書に関する事業に取り組んできましたが、令和元年度末から新たに策定委員会を組織し、令和 2 年度 1 年間かけて『第 2 次武蔵野市子ども読書活動推進計画』を策定し、令和 3 年 3 月に完成しました。令和 3 年度からは、新しい計画に基づき、子どもの読書に関わる様々な取組みを進めてきています。

〈令和 4 年度の取組み〉

令和 4 年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症対策をとったうえで、おはなし会やこどもまつり、どっきんどようびなどの取組を継続して実施しました。人数制限や時間短縮なども少しずつ緩和しながら、本来のやり方に戻せる部分から戻して実施しました。

昨年度から、新たな事業として発足させた「子ども読書活動推進連携会議」を今年度も引き続き開催しました。子ども読書に関わる市内各施設と、現状や方向性などの情報交換を行い、武蔵野市としての子ども読書活動をどのように進めていくかを話し合いました。その中で出された意見などを参考として、今年度は、子ども関連施設の職員を対象とした、「読み聞かせ講座」を実施し、大変好評を得ました。

また、昨年度末から始めた、「子ども施設用カード」は、コロナ禍の緩和と共に徐々に登録数を増やしてきており、お散歩の途中などに、子どもたちと一緒に来館して利用していただくことも増えてきました。

○ 「子ども読書活動推進連携会議」

(委員) 武蔵野市私立幼稚園連合会を代表する者

公益財団法人生涯学習事業団吉祥寺図書館長

公益財団法人生涯学習事業団武蔵野プレイス図書館担当係長

公益在団法人武蔵野市子ども協会子育て支援 0123 施設長

公益在団法人武蔵野市子ども協会地域子ども館あそべえ館長

教育部図書館長

子ども家庭部子ども育成課保育アドバイザー

子ども家庭部児童青少年課児童館館長

教育部指導主事

教育部図書館中央図書館サービス担当係長

・ 第 3 回会議

日 時 令和 4 年 10 月 3 日 (月) 午後 3 時～5 時

場 所 中央図書館 3 階視聴覚ホール

・ 第 4 回会議

日 時 令和 5 年 3 月 23 日 (木) 午後 3 時～4 時 30 分

場 所 中央図書館 3 階視聴覚ホール

○「子ども施設用図書館カード」

対 象 市内の幼稚園・保育園等の子ども関連団体

貸出期間・冊数 4週間 50冊まで（紙芝居・大型絵本を含む）

CDは2点まで（50冊を含む）

DVD・ビデオは貸出不可

登録団体（令和5年3月31日現在） 16団体

計画策定の背景

子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。本市は、平成23年に子ども読書活動推進計画を策定し、図書館や学校を中心に取組みを進めてきました。しかしこの間も、国の法改正や情報化社会の進展により、子どもの読書環境は変化を続けています。この変化を踏まえ、これまでの取組みを改めて整理、体系化し、関係機関が連携して本市における子どもの読書環境の整備を推進していくため、第2次武蔵野市子ども読書活動推進計画を策定することとしました。

計画の位置づけと計画期間

「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年法律第154号）第9条第2項の規定に基づく計画であるとともに、本市の最上位計画である武蔵野市第六期長期計画と、第五次子どもプラン武蔵野、第三期武蔵野市学校教育計画、第2期武蔵野市図書館基本計画を踏まえ、令和3年度～7年度を計画期間として、子ども読書活動を推進するために取組む事業を記載するものです。



現状と課題

- 乳幼児や児童が本に親しむには、親子のコミュニケーションや実際に本に触れる、お話を聞くといった実体験が重要になります。家庭における乳幼児期の読書活動への支援の充実が必要です。
- 中学生、高校生年代の読書離れが問題となっていますが、この世代に向けては、ただ「本を読もう」と声をかける、「本を読むのはいいことだ」と強制するのではなく、彼らの興味関心に寄り添う形でアプローチし、そこから読書につなげていくことも大切です。
- 中学生では8割以上が、調べものは「ほとんどインターネットで調べる」としています。読書の大きな側面である「調べる」という行動がインターネットに移行していくなかで、今後の子どもたちに向けては、データベース利用や情報活用能力の向上など、新しい手法にあわせたアプローチが求められます。
- 学校図書館には、「読書センター」とともに「学習センター」「情報センター」機能が求められています。新聞や図鑑、事典など、小説や物語に偏らない適切な選書と蔵書の充実を図ることが必要です。
- 今後の学校図書館の学習センターや情報センターとしての役割を充実していくためには、教員との連携強化、開館時間延長への対応、適切な選書や子どもたちへの働きかけ等の推進を可能とする学校図書館サポーターの配置について検討が必要です。
- 市立図書館と各機関の1対1の関係性による連携は進んできました。しかし、子ども読書活動のさらなる推進のためには、より多くの主体が相互に情報共有し、効果的・効率的に活動していくことが必要です。
- 子どもの読書活動の推進には、保護者をはじめ、保育園・幼稚園、子育て支援施設のスタッフ、学校図書館サポーターなど、子どもと読書を橋渡ししていく人材の役割が重要になります。子どもの読書活動に関わる人材の育成支援が必要です。

基本理念

子どもたちが読書を通じて、

豊かな心を培い、自ら学ぶ力を身に付けることで、生きる力を育む

「読書」のとらえ方

絵本、昔話、文学などが物語る日常や空想の出来事に心を躍らせることに加え、個々の知的好奇心を満たすために科学読み物や図鑑、事典などから知識を得ることも広く読書ととらえる。これらの媒体は、紙の書籍に限らず、電子書籍やインターネット情報も含む。

基本方針

■ 読書習慣を身に付け、豊かな心を培う

本を読んでもくれるあたたかい声に安心と喜びを感じる幼い子どもの時間、ストーリーを追いかけて次々にページをめくりワクワクする経験、本の世界から幅広い考え方を知り多感な時期に深く思考すること、いずれも子どもの成長に欠かせないものです。これらの経験から読書の喜びを知ることによって読書習慣が身に付き、それは子どもの感性を磨き、表現力と想像力を養い、その後の人生を心豊かに生きていくための財産になります。これらの経験を、年齢に応じてすべての子どもが得られるよう支援していきます。

■ 多様な読書を通じて自ら学ぶ力を身に付ける

絵本や文学の世界に心を躍らせる、あるいは大好きなジャンルの図鑑に熱中する読書がある一方で、わからない事象に出会い疑問を感じて本を開き、調べ、得た情報を活用する読書もあります。いずれも子ども時代に身に付けるべき大切な読書と言えます。子どもたちが読書の幅を広げ、様々な本と出会い、興味や関心を広げていくことで、自ら学ぶ力を身に付けられるよう支援していきます。

■ 情報を適切に読み解き、活用できる力を育む

昨今、情報は既存のメディアに加え、インターネット上に溢れ出しており、調べものの多くはインターネットを活用したものとなりつつあります。目的に応じて本やインターネットなど多様な情報媒体を使い分け、探し出した情報を適切に読み解き、活用できる力を身に付けることは、これからの子どもたちにとって必須のものとなります。子どもの年齢、発達に合わせて、この力を育めるよう支援していきます。

施策の体系と具体的な取組

施策		具体的な取組 (○継続 ◎拡充 ◇新規 ◆新規+連携 ●連携)	
1. すべての子どもの発達段階に応じた読書活動支援	(1) 乳幼児期における取組	①家庭、保護者への働きかけ、支援	<ul style="list-style-type: none"> ●むさしのブックスタート(3～4か月児、3歳児) ○むさしのブックスタート・フォローアップ事業 ◎ブックリスト等配布物の作成及び配布 ◇保護者向け読み聞かせ講座 ◇市立図書館を家族で楽しめるイベントの開催 ◇子育て支援施設への返却ポストの設置の検討
		②保育園・幼稚園・こども園等への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○児童書リサイクル事業 ◇保育園、幼稚園などの団体用カードの作成 ◆保育園、0123 施設、各施設のイベントなどへの出張おはなし会や情報提供の検討 ○団体貸出の活用・見直しの検討
		①学校における読書環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ●市立図書館から学校への資料の貸出 ◆児童生徒が、市立小中学校で市立図書館の本を借りられる貸出システム構築の研究 ◆学校でタブレットなどを使い図書館のHPの使い方を学ぶ出前講座 ○児童書リサイクル事業(再掲)
		②学校図書館の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◎蔵書の充実 ◇新聞配備の検討 ◇学校図書館を利用できる時間の充実 ○配架・装飾などの環境整備の充実
		③学校における読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○朝読書や学習活動を通じた図書に触れる機会の創出 ○ブックリストやビブリオバトルなどによる読書意欲の喚起 ●読書の動機づけ指導 ●図書館見学や調べ学習の受入れ ○学級文庫への団体貸出 ●学校と市立図書館による学校連携用図書の選書会議
		④読書活動における情報活用能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○学校図書館における情報活用能力の育成 ◇市立図書館における情報活用に関する子ども向け講座の実施
	(2) 小中学生への取組(学齢期における取組)	⑤新しい発見、知的好奇心を刺激する機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ○としょかんこどもまつり ○どっきんどようび ○夏休み・春休みこども教室 ○子ども図書館文芸賞 ◇小学生対象の図書館体験ツアーの実施 ○中学生、高校生の職場体験学習の受入れ ◇市立図書館を家族で楽しめるイベントの開催(再掲) ○子どもたちが集まるイベントでの本の展示や貸出
		⑥日常的な読書機会の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ○団体貸出の周知、拡大 ◎小中学校での、対象年齢にあわせたブックリスト等の配布

施策の体系と具体的な取組

施策		具体的な取組 (○継続 ◎拡充 ◇新規 ◆新規+連携 ●連携)
1. すべての子どもの発達段階に応じた読書活動支援(続き)	(3) 青少年への取組	① 青少年の読書活動の実態把握
		② 青少年の興味関心に対応する蔵書構成
		③ 青少年の居場所づくり
		④ ICT の活用
2 市立図書館と学校、関係機関の連携による推進	(4) 配慮を必要とする子どもへの取組	◇ 青少年の読書活動の実態把握 ○ 青少年の興味関心にも対応できる選書 ○ テーマ展示の充実、青少年参加型テーマ展示企画などの実施 ○ 武蔵野プレイスのティーンズスタジオ、吉祥寺図書館のティーンズスポット ◎ 実体験と図書との出会いを連動させた各種ワークショップ等の実施 ◇ 市立図書館における情報活用に関する青少年向け講座の実施 ○ 子ども図書館文芸賞(再掲) ◇ 電子書籍サービスの導入 ◇ 市立図書館のHPに「青少年向けページ」を整備 ◎ SNS の活用 ◎ ● 配慮を必要とする子ども向け出張おはなし会、図書館見学会 ◎ デイジー図書、マルチメディアデージー図書の充実、周知活動 ○ 大活字本、LLブックの充実、対面朗読サービス、書籍郵送サービスなどの充実
	(1) 関係機関間の情報共有、連携体制の構築と強化	◎ 関係機関間の情報共有、連携体制の構築と強化
3 子どもの読書活動に関わる人材の育成・支援体制強化	(2) 市立図書館と学校、関係機関の連携推進	● むさしのブックスタート(3~4か月児、3歳児)(再掲) ◆ 保育園、0123、各施設のイベントなどへの出張おはなし会や情報提供の検討(再掲) ● 市立図書館から学校への資料の貸出(再掲) ◆ 児童生徒が、市立小中学校で市立図書館の本を借りられる貸出システム構築の研究(再掲) ◆ 学校でタブレット型パソコンなどを使い図書館のHPの使い方を学ぶ出前講座(再掲) ● 読書の動機づけ指導(再掲) ● 図書館見学や調べ学習の受入れ(再掲) ● 学校と市立図書館による学校連携用図書の選書会議(再掲) ◎ ● 配慮を必要とする子ども向け出張おはなし会、図書館見学会(再掲)
	(1) 子どもの読書にかかわる人材育成、相談支援	◎ 図書館の児童サービス担当職員の育成と配置 ◎ 家庭や関係者向けの乳幼児の読書に関する講演会や研修等の拡充 ◇ 保育園・幼稚園・こども園等の職員向けの講演会や研修会等の開催 ◎ おはなし会やブックスタートに携わるボランティアの育成
	(2) 学校図書館の人的配置や人材育成の充実	◎ 学校図書館サポーターへの研修体制充実 ◇ 学校図書館サポーターの勤務時間確保

■ 団体貸出サービス及び文庫活動助成

昭和 33 年より、市内で活動する家庭文庫への援助事業としてスタートしました。当初は家庭文庫が対象でしたが、学童保育所の拡大や学級文庫活動が盛んになるにつれ、貸出の対象が変化してきました。

現在では、家庭文庫や学級文庫、学童クラブ等の団体への貸出を行っています。高齢者施設への貸出も進めており、時代のニーズにあったサービスを行っています。

団体貸出用図書は一般貸出用図書とは別に所蔵しています。

1. 蔵書数及び貸出数

	蔵書数	貸出数
一般書	6,680	1,094
児童書	24,742	18,111
合計	31,422	19,205

2. 登録数

	平成 30 年度	令和元 (平成 31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
団体貸出	30	30	22	40	45
文庫連	4	4	4	4	4

3. 団体貸出サービス

武蔵野市に住所をおく、地域文庫、読書会、コミュニティセンター、サークル、幼稚園、保育園などの団体は、登録することができます。

図書貸出期間 2 か月
貸出冊数 300 冊まで

4. 武蔵野市文庫連絡会（文庫連）事業

定例会開催数 4 回
図書館・文庫連共催事業 2 回

(1) 春の催し

場 所 中央図書館 3 階視聴覚ホール
日 時 5 月 22 日（日）午後 2 時 30 分～4 時 30 分
対 象 武蔵野市文庫連絡会会員および一般利用者
内 容 講演会
『子どもたちに物語の楽しみを～絵本から幼年文学へ～』
講 師 小宮 由 氏（翻訳家）
定 員 30 人
参加人数 29 人

(2) 秋の催し

場 所	中央図書館 3階視聴覚ホール
日 時	10月6日(木) 午後2時～3時30分
対 象	武蔵野市文庫連絡会会員および一般利用者
内 容	講演会 『平和の種をにぎりしめて～子どもの本と歩む91歳の道のり～』
講 師	山花 郁子 氏 (児童文学者)
定 員	30人
参加人数	33人

■ 障害者サービス

市内在住の視覚障害者、重度の肢体不自由者などの方々に図書館利用者登録の他、障害者サービスの登録をした方に以下のサービスを行っています。

音訳はボランティアグループ『武蔵野市立図書館朗読奉仕の会』、点訳は『六実会』の協力により実施しています。

平成 23 年、『武蔵野市立図書館朗読奉仕の会』は、財団法人鉄道弘済会、社会福祉法人日本盲人福祉委員会主催の第 41 回「朗読録音奉仕者感謝行事」において長年の業績が認められ、朗読録音奉仕グループ奨励賞を受賞しました。この賞は朗読録音奉仕者の養成活動実績が顕著なボランティア団体を対象に贈呈されています。

1. 登録者数

単位：人

	平成 30 年度	令和元 (平成 31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
登録者数	118	120	119	116	98

2. 利用者サービス

(1) 録音図書

市内在住の視覚障害者等、通常の読書が困難な方に録音図書の貸出をしています。

① 録音図書所蔵数

録音図書には、音訳ボランティアの協力により図書館で録音作成した“自館作成”と、寄贈・購入・委託により受入をした資料があり、媒体は、カセットテープと、デイジー(DAISY)(※1)の2種類があります。

また、平成 28 年 7 月からマルチメディアデイジー(※2)の貸出を開始しました。

なお、自館作成のカセットテープは、令和元年 12 月に録音製作用機器(専用のテープデッキ)が製造中止となり、部品も入手困難で修理対応ができなくなったため、令和 2 年度から作成を中止しました。

	令和4年度受入数		所蔵数	
	タイトル数	本数(枚数)	タイトル数	本数(枚数)
自館作成テープ	—	—	885	5,609
寄贈テープ	—	—	2	7
購入テープ	—	—	294	863
テープ合計	—	—	1,181	6,479
自館作成デイジー	24	24	696	697
寄贈デイジー	0	0	5	5
購入(委託)デイジー	3	3	94	97
デイジー合計	27	27	795	799
寄贈マルチメディアデイジー	4	4	517	517
購入マルチメディアデイジー	0	0	75	75
マルチメディア合計	4	4	592	592
総計	31	31	2,568	7,870

※1 DAISY規格

DAISYは「Digital Accessible Information System」の略で、カセットテープに代わるデジタル録音図書の国際標準規格として普及しており、専用のツールを使って作成でき、専用機器やパソコンで再生することができます。

記録媒体の主なものはCD-ROMで、1枚に長時間の録音をすることができます。また、音質の劣化がなく、見出しやページでの検索が可能なことも大きな特徴です。

※2 マルチメディアデージー

文章を読み上げる音声を聞きながら、画面上で絵や写真を見られるデジタル図書。読み上げ部分がハイライトされるため、どこを読んでいるか、どう読んだらいいのか聴覚および視覚から理解しやすく、読み書きに困難があるお子さんの読書をサポートします。

② 録音図書貸出申込（タイトル）数

利用者は、録音図書目録や都立図書館発行の新作情報から必要なテープやデージーを申し込み、貸出を受けることができます。武蔵野市立図書館で所蔵していない場合は、全国の所蔵する図書館から取り寄せて貸出をしています。

単位：点

	カセット	デージー	マルチメディア デージー	合 計
当館から利用者	8	47	0	55
当館から他公共図書館	3	208	0	211
当館から点字図書館	0	205	0	205
他公共図書館から利用者	0	67	0	67
点字図書館から利用者	0	252	0	252
合 計	11	779	0	790

(2) 対面朗読サービス

市内在住の視覚障害者等の方に、事前申し込みにより、図書館の本・新聞・雑誌や個人所有の資料（手紙、電気製品などの説明書等）の対面朗読を、音訳ボランティアの協力で実施しています。中央図書館は3階、武蔵野プレイスは1階に対面朗読室があります。

※令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中央は変則で対応、プレイスは5月から変則で再開

	中央	プレイス
利用者数(延べ)(人)	46	20
時間(延べ)(時間)	50	22

中央図書館の対面朗読室には印刷物を自動で読み上げる機器を設置しており、事前申し込みにより利用することができます。

(3) 書籍郵送サービス

市内在住の重度の肢体不自由者に希望の書籍の郵送貸出をしています。1度に2冊まで、貸出期間は3週間です。

	平成30年度	令和元 (平成31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数(延べ)(人)	70	64	47	109	210
貸出冊数(冊)	76	71	47	116	264

(4) デジタル録音図書（デイジー）再生機器貸出

カセットテープやカセットテープ用の録音機やダビング機などの機器類が製造中止になり、全国的にもデジタル化が進んでいるため、登録者にデイジーを普及させる目的で再生機器の貸出を行っています。1人につき1回1台、1か月以内の貸出です。

貸出件数（延べ）2件

(5) 個人資料作成（プライベートサービス）

希望する資料を音訳または点訳します。資料と点字用紙・CD・カセットテープは利用者負担です。

音訳（継続的に作成している資料を含む） 6件

点訳（六実会が直接依頼を受けた資料を含む） 58件

(6) 情報資料の提供（音訳ボランティアの協力により実施）

① 新作情報（デイジー版）の貸出

都立中央図書館発行の「東京都公立図書館録音・点訳図書、拡大写本新作情報」をダビングまたはコピーして、希望者に貸出、提供しています。

貸出回数：年6回

利用者数：25人

墨字版利用者：8人

② 情報資料の貸出

「朗読奉仕の会」が定期的に作成している「声の会報」「週刊誌」「新聞」などの録音資料を希望者に郵送しています。

<声の会報>

内 容：図書館からのお知らせや出版情報など（デイジー版）

貸出回数：年6回

利用者数：26人

<週刊誌>

内 容：「週刊文春」の記事を抜粋して音訳（デイジー版）

貸出回数：週1回

利用者数：14人

<新聞切り抜き帳>

内 容：「朝日」「読売」「日本経済」「産経」「毎日」「東京」各紙から音訳者が記事を選んで音訳（デイジー版）

貸出回数：週1回

利用者数：14人

※テープ版の貸出は、令和2年度10月から停止

3. 障害者サービス利用者懇談会～おしゃべりサロン～

障害者サービスの質の向上を図るため、障害者サービス利用者（同伴者）、ボランティア団体会員、市内在住の希望者、図書館員で意見交換会を開催しています。

日 時 12月4日(日) 午後1時30分～3時

参加者数 34人(利用者6人、同伴者5名、会員19人、図書館員4人)

場 所 中央図書館3階視聴覚ホール

4. 講座

音訳、点訳の技術の向上を目的として、協力者であるボランティア団体会員を対象に講座を開催しています。

対 象 朗読講座・初級講座：「武蔵野市立図書館朗読奉仕の会」会員 会員数 75 人
点訳講座：「六実会」会員 会員数 30 人

場 所 中央図書館

(1) 音訳ボランティア養成講座（初級）

日 時 5月17日、24日、31日、6月7日、14日、21日、28日、7月5日、12日、
19日、26日、9月6日、13日、20日、27日、全15回、いずれも火曜日、
午前10時～正午

講 師 人見 共 氏（音訳ボランティア・指導・声楽教師）

参加者数 延べ188人

(2) 音訳ボランティア養成講座（録音機器操作研修）

日 時 10月13日、27日、いずれも木曜日、午後1時30分～4時

講 師 武蔵野市立図書館朗読奉仕の会会員

参加者数 延べ24人

(3) 音訳ボランティア養成講座（PC録音研修）

日 時 11月10日、24日、12月1日、いずれも木曜日、午後1時30分～4時

講 師 武蔵野市立図書館朗読奉仕の会会員

参加者数 延べ33人

(4) 音訳ボランティア養成講座（講評会）

日 時 3月9日（木）、午後1時30分～3時30分

講 師 武蔵野市立図書館朗読奉仕の会会員

参加者数 18人

(5) 朗読講座「著作権法改正、読書バリアフリー法制定とその後の動向」

日 時 7月21日（木）、午後1時～3時30分

講 師 宇野 和博 氏（筑波大学附属視覚特別支援学校）

参加者数 23人

(6) 朗読講座「音訳の校正について」

日 時 9月8日、15日、21日、いずれも水曜日、午後1時30分～3時30分

講 師 武田 玲子 氏（東京都認定朗読奉仕員指導者）

参加者数 延べ57人

(7) 朗読講座「読み（教養書・専門書）」

日 時 10月3日、31日、いずれも月曜日、午前10時～正午
講 師 高橋 久美子 氏（音訳指導者）
参加者数 延べ22人

(8) 朗読講座「読み（文芸書など）」

日 時 11月17日、12月1日、いずれも木曜日、午前10時～正午
講 師 磯部 誠子 氏（元ニッポン放送アナウンサー）
参加者数 延べ22人

(9) 朗読講座「読み（新聞・週刊誌など）」

日 時 1月24日、31日、いずれも火曜日、午前10時～正午
講 師 人見 共 氏（音訳ボランティア・指導・声楽教師）
参加者数 延べ19人

(10) 朗読講座「本のテキスト化ボランティア」

日 時 2月16日（木）、午後1時30分～3時30分
講 師 武蔵野市立図書館朗読奉仕の会会員
参加者数 17名

5. 障害者サービス登録を必要としないサービス

(1) 大活字本の貸出

通常の図書約4倍の大きさの文字で書かれた大活字本の貸出をしています。

蔵書数

単位：冊

	平成30年度	令和元 (平成31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
中央	2,542	2,669	2,799	2,892	3,042
吉祥寺	353	358	339	337	330
プレイス	659	643	621	649	615
合計	3,554	3,670	3,759	3,878	3,987

(2) LLブックの貸出

LLブックは「やさしく読める本」という意味です。図や写真を多く使う等、知的障害・学習障害等の方にも理解しやすい工夫がされています。中央図書館2階にコーナーを設けています。

蔵書数

単位：冊

	平成30年度	令和元 (平成31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
中央	49	57	59	66	74

(3) 点字雑誌コーナー

中央図書館2階に点字雑誌コーナーを設けています。

(4) 拡大読書器の設置

中央図書館2階、武蔵野プレイス地下1階に、機器の上に置いた資料を拡大してモニターに映し出す拡大読書器を設置しています。

(5) 自動読み上げ機の設置

武蔵野プレイス地下1階に、印刷物を自動的に読み上げる機器を設置しています。

※ 中央図書館3階対面朗読室に設置の自動読み上げ機の利用は、障害者サービス登録、事前申し込みが必要です。

(6) 車いす席

車いすをご利用の方向けの席を設けています。

専用閲覧席…中央図書館2階

優先席…吉祥寺図書館1階・地下1階、武蔵野プレイス地下1階

(7) 「見て！ふれて！ためしてみよう！一日としょかんバリアフリー体験（ミニ）」

障害者用資料をより多くの人に知ってもらうこと、障害者理解を促すことを目的としたイベントを実施しました。会場では、障害者理解の本、障害者用資料（ダイジー、マルチメディアダイジー、点字の本・雑誌、LLブック等）の展示も行いました。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、事業を縮小して開催しました。

日時 8月24日（水） 午前11時～正午、午後1時30分～3時

場所 中央図書館3階視聴覚ホール

単位：人

時間	内容	子ども	大人	合計
午前11時より	バリアフリー映画会 『楽しいムーミン一家 ニョロニョロの秘密』	7	4	11
午前11時35分より	マルチメディアダイジー体験上映会 『こぐまちゃんいたいいたい』 『どうぶつレストラン』	6	3	9
午後1時30分より	点字教室&ミニ工作 「点字で名刺・点字シール&点字用紙でモバイルをつくろう！」	9	1	10
午後3時15分より	おはなし会 『スイミー』『おこだでませんように』 『ぼくのだいじなあおいふね』	5	2	7
合計（延べ）		27	10	37

(8) その他

- ①各カウンターに筆談具を設置しています。
- ②老眼鏡、拡大鏡、リーディングトラッカー、リーディングルーペの館内貸出をしています。
※リーディングトラッカーは、読書補助具の1つで、視覚障害のある人の読書をサポートするとともに、集中して読書をしたい人などにも便利なツールです。
- ③図書館が所蔵するDVDのうち、視聴覚障害者対応資料については、ケースの背にシールを添付しています。

■ 一般向け催し

1. 映画会

青少年も含めた市民に名作映画等に親しむ機会を提供しています。

当日は、上映作品の原作者の著作や、監督・出演者・映画の主題に関連する資料などを紹介、貸出もしています。昨年度に引き続き今年度も、新型コロナウイルス感染症対策のため、毎月いずれかの図書館で映画会を行うという形をとりました。定員を減らし、対象を市内在住・在勤・在学の方に変更し上映を行いました。

(1) 中央図書館「土曜の午後の映画会」

日時 6・9・12・3月の第4土曜日 午後2時30分から

対象 中学生以上(市内在住・在勤・在学で図書館カードをお持ちの方)

定員 30人(通常は90人だが、新型コロナウイルス感染症対策のため縮少)

※3月開催分より、定員50人

月日	上映作品	参加人数
6月25日	サンドラの週末	25
9月24日	つつんで、ひらいて	15
12月24日	男と女 人生最良の日々	25
3月25日	コーラス	27
合計		92

(2) 吉祥寺図書館「吉祥寺図書館の映画会」

日時 5・8・11・2月の第4土曜日 午後2時から

対象 中学生以上(市内在住・在勤・在学)

定員 20人(通常は50人だが、新型コロナウイルス感染症対策のため縮少)

※8月開催分より、定員30人

月日	上映作品	参加人数
5月28日	遠足 Der Ausflug	16
8月27日	タレントタイム 優しい歌	24
11月26日	キューブリックに魅せられた男	25
2月25日	梅切らぬバカ	25
合計		90

(3) 武蔵野プレイス「シネマプレイス」

①「日曜の午後の映画会」

日時 4月・9月の第3日曜日 午後2時30分から

対象 中学生以上(市内在住・在勤・在学)

定員 50人(通常は100人だが、新型コロナウイルス感染症対策のため縮少)

月日	上映作品	参加人数
4月17日	ぶあいそうな手紙	42
9月18日	シリアにて	47
合計		89

②「夜の映画会」

日 時 7月・1月の第3金曜日 午後6時から
 対 象 中学生以上(市内在住・在勤・在学)
 定 員 50人(通常は100人だが、新型コロナウイルス感染症対策のため縮少)

※1月開催分より、定員100人

月 日	上映作品	参加人数
7月15日	≡草間彌生 わたし大好き	44
1月20日	フィールズ・グッド・マン	26
合計		70

③「シネマプレイス・スペシャル～つくること、生きること、あるがままのわたしたち～」

日 時 10月16日(日) ①午前10時から ②午後2時30分から
 対 象 中学生以上(市内在住・在勤・在学)
 定 員 各回50人

※吉祥寺美術館と連携して実施

実施回	上映作品	参加人数
①	放浪の画家 ピロスマニ	44
②	地藏とリビドー	11
合計		55

2. 武蔵野プレイス一般向けイベント

青少年及び一般利用者の図書館利用と読書を促進するため、トークイベントを開催しました。

(1)「翻訳者にきく！その他の外国文学の魅力」

場 所 1階ギャラリー
 日 時 3月18日(土) 午後2時～3時30分
 対 象 どなたでも(ただし定員を超えた場合は在住・在勤・在学及び青少年を優先して抽選)
 内 容 『「その他の外国文学」の翻訳者』(白水社、2022年)を題材とした、タイ語翻訳者と編集者とのトーク形式の講演会。編集者が“その他の外国文学の翻訳者”に着目した経緯やインタビューを受けた際の翻訳者本人の感想など。
 講 師 福富 渉 氏(タイ語翻訳・通訳者)、西川 氏(白水社編集部)
 定 員 22人
 参加者数 17人

(2) 関連図書展示

場 所 1階返却棚
 日 時 2月16日(木)～2月28日(火)
 内 容 その他の外国文学やマイナーといわれる言語の語学の本等、関連図書を紹介。

3. データベース講習会『サクサク検索！新聞記事データベース「毎索」活用講座』

場 所	武蔵野プレイス 3階スペースC
日 時	第1回 10月7日(金) 午後4時～5時 第2回 3月24日(金) 午後4時～5時
対 象	どなたでも
講 師	狭間 健治 氏(毎日新聞社 知的財産ビジネス本部 兼 デジタル編集本部サイ トビジネスグループ)
定 員	8人
参加者数	第1回 5人 第2回 9人

4. 吉祥寺図書館一般向けイベント

(1) 「未来の巨匠がココに！2022」

場 所	吉祥寺図書館 1階きちとしょトピック コーナー
日 時	2月17日(金)～2月26日(日) 午前9時30分～午後8時
対 象	どなたでも
内 容	「吉祥寺アニメーション映画祭」前年度受賞作品7本を、デジタルサイネージを 使用したリピート再生で上映。併せて関連図書展示を行った。
上映作品	「駐車場でアメを食べたね」、「古代戦艦ジェノサイダー第22話 OP・ED・次回予 告・CM集」、「Blink in the Desert」、「私のトーチカ」「闇に蠢く作家」、 「カノンの謀殺」、「高野交差点」

(2) 「来年は寄席に行ってみよう！」

場 所	吉祥寺図書館 2階 まなびとつどいのへや
日 時	12月4日(日) 午前10時～11時30分
対 象	中学生以上
内 容	「落語好き」でも「寄席初心者」という方に向けた講演会。二ツ目の落語家が、 落語界特有の言い回しやしきたり、落語家を志望した理由や楽屋話など寄席の 敷居が低くなるような事を語る。落語の口演は無し。会場内で関連図書を展示。
講 師	春風亭 昇輔 氏(落語芸術協会 二ツ目)
定 員	30人(先着順・市民優先申込)
参加者数	23人(市民14人、市外8人、無回答1人)

5. トピックス

利用者の読書のヒントとして、時事的なことがらや季節にふさわしいテーマを選び、そのテーマに沿った図書を展示しています。中央図書館では年3回、吉祥寺図書館と武蔵野プレイスでも行っています。また、市役所他部課が行う業務の対策強化月間や、吉祥寺美術館の企画に合わせたミニトピックスも随時行っています。

ブックリストは図書館ホームページにて公開しています。

中央図書館

	期間	テーマ	冊数	備考
ミニ	5月	日本国憲法	77	日本国憲法施行75周年に伴い、関連する図書の展示
ミニ	5～6月	Green プロジェクト	68	環境月間にちなみ、むさしのエコレポートで開催された展示にあわせた関連図書
第1回	6～10月	アニバーサリーの作家たち	250	アニバーサリー作家、ウンベルト・エーコ、ロバート・B・パーカー、三浦綾子、水木しげる、山田風太郎に関する図書の展示
ミニ	7月	絵本作家・飯野和好さんの本	61	武蔵野市民文化会館で開催された催しに関連した図書の展示
ミニ	8月	鈴木のりたけさんの本	31	吉祥寺美術館で開催された「鈴木のりたけのしごとば展」に関連する図書の展示
ミニ	9月	自殺対策強化月間	77	本庁で開催されるパネル展示（障害者福祉課）に伴い実施
ミニ	9月	健康長寿のまち武蔵野推進月間	88	健康長寿のまち武蔵野推進月間にちなみ、認知症及びフレイルに関する図書の展示
第2回	10～1月	きょうだい・しまいの本	210	兄弟、兄妹、姉弟、姉妹が登場する本の展示
ミニ	10月	片山健さんの本	57	吉祥寺美術館で開催された「片山健の油彩画展」に関連する本の展示
ミニ	11月	女性に対する暴力をなくす運動	76	男女平等推進センター等で行われる講座やパネル展に関連する本の展示
ミニ	11月	里親月間	56	里親月間にちなみ、関連する図書の展示
ミニ	11月	戦争と平和、武蔵野の空襲	116	本庁等で開催されるパネル展示（市民活動推進課）に伴い、中島飛行機、戦争や平和をテーマにした本を展示
ミニ	12月	税	74	滞納STOP強化月間（納税課）にちなみ、税関連資料を展示
ミニ	12月	名誉市民 西尾勝氏の本	50	市制施行75周年事業で新たに名誉市民に選ばれた西尾勝氏の本を展示
ミニ	12月	人権週間（多様な性）	49	人権週間に伴い、多様な性（LGBT, SOGI）などに関する本の展示
ミニ	1月	「自治基本条例」について	48	自治基本条例周知事業に伴い、関連する本の展示

ミニ	1月	在宅医療介護	61	在宅介護に関する本の展示
第3回	2～6月	集合住宅物語	130	団地、アパート、マンション、長屋、社宅、シェアハウスなど集合住宅を舞台にした本の展示
ミニ	3～4月	エンディング（終活）	83	エンディング（終活）支援事業（高齢者支援課）に伴い、関連する本の展示

吉祥寺図書館（きちとしょトピック）

期間	テーマ	冊数	備考
4月28日～ 5月8日	吉祥寺音楽祭連携企画 図書展示「きちおん Books2022」	42	『吉祥寺音楽祭』（吉祥寺活性化委員会）のイベント開催期間に併せて音楽や音楽祭の各種イベントに関連する資料を展示
5月19日～ 5月29日	吉祥寺シアター「吉祥寺ファミリーシアター2022」連携企画「はだかの王さま、耳はロバ」	15	吉祥寺シアターの公演内容に関連した資料の展示。5月20日には関連図書を用いたおはなし会を実施
6月3日～ 7月4日	文化事業部連携図書展示「ねぎぼうずのあさたろう 飯野和好の本」	75	市民文化会館での公演に合わせ、著者の飯野和好氏の著作や児童向けの雅楽の本を展示
8月4日～ 8月30日	吉祥寺美術館『鈴木のりたけの“しごとば”展 進化する絵本の世界』連携企画 図書展示「絵本作家 鈴木のりたけの本」	31	吉祥寺美術館での美術展開催に合わせ、絵本作家鈴木のりたけ氏の著作を展示。8月12日には著作を用いたおはなし会も実施
9月5日～ 9月30日	自殺対策強化月間	32	本庁で開催されるパネル展示（障害者福祉課）に伴い実施
9月1日～ 9月29日	健康長寿のまち武蔵野推進月間	30	健康長寿のまち武蔵野推進月間にちなみ、認知症及びフレイルに関する図書の展示
10月1日～ 11月13日	吉祥寺美術館『片山健の油彩画展…濃密な記憶と懐かしい匂い』連携企画「片山健の本」	22	吉祥寺美術館で開催された「片山健の油彩画展」に関連する本の展示
11月12日～ 11月25日	女性に対する暴力をなくす運動	65	男女平等推進センター等で行われる講座やパネル展に関連する本の展示
11月12日～ 11月27日	里親制度を知る	15	里親月間にちなみ、関連する図書の展示
11月14日～ 11月28日	戦争と平和、武蔵野の空襲	41	本庁等で開催されるパネル展示（市民活動推進課）に伴い、中島飛行機、戦争や平和をテーマにした本を展示
11月12日～ 12月26日	わたしの推し本	66	吉祥寺で活躍する4名の方の推薦本を紹介
12月8日～ 12月16日	人権週間（多様な性）	36	人権週間に伴い、多様な性（LGBT, SOGI）などに関する本の展示

12月8日～ 12月20日	滞納STOP強化月間：税を知る本	50	滞納STOP強化月間（納税課）にちなみ、税関連資料を展示
1月5日～ 1月24日	在宅医療介護の本	37	在宅介護に関する本の展示
2月17日～ 2月26日	吉祥寺アニメーション映画祭 関連図書	42	吉祥寺アニメーション映画祭にちなみアニメーション関連の図書を展示
3月16日～ 3月31日	エンディング（終活）について	46	エンディング（終活）支援事業（高齢者支援課）に伴い、関連する本の展示

吉祥寺図書館（きちとしょテーマ展示）

期間	テーマ	冊数	備考
4月7日～ 5月31日	変わらないもの、あります。	170	古典や名著、定番等の「昔から変わらないもの」を題材とした資料を展示
6月2日～ 7月5日	晴耕雨読	100	自然に身を任せて心穏やかに過ごすためのヒントになるような資料を展示
7月7日～ 8月30日	貸出0（ゼロ）	129	吉祥寺図書館に所蔵されて以来、貸出回数が0（ゼロ）回の資料を展示
11月12日～ 12月27日	超文系の私たちが選んだおもしろそうな理系の本	145	科学・数学等の理系に関わる本の中から、理系分野をあまり読まない利用者への導入となるような資料を展示
1月5日～ 2月28日	縁故採「本」～“ムサシノ”にゆかりがある人やものの本を集めました～	133	武蔵野市及び隣接市区にゆかりのある人やものに関連した資料を展示
3月2日～ 5月1日	春眠不覚暁～この本イイ寝！	142	睡眠・健康・美容や漢詩の本を中心に、季節の移り変わりや日々の生活を楽しめるような資料を展示

武蔵野プレイス（地下1階メインライブラリー）

期間	テーマ	冊数	備考
2月3日～ 4月5日	テクノロジーがひらく未来	251	テクノロジーの進化が何をもたらし、暮らしの中でどう関わっていくのかを考えるきっかけとなる本を展示
4月7日～ 5月31日	ながめる本棚～写真に思いをはせてみる～	243	眺めて楽しめる本をはじめとし、世界は美しくかけがえのないものだと感じられる本を展示
6月2日～ 8月2日	違いは世界を豊かにする	257	4月の武蔵野市のパートナーシップ制度開始に伴い、生き方の多様性についての本を展示

8月4日～ 11月1日	めざめよ、冒険心	296	打開すべき未知の出来事における開拓・先駆・草分けといった思考や、それに伴う行動・事象にも着目した本を展示
11月3日～ 1月31日	記憶～たどる・つなげる～	303	思い出を懐かしむ、時代を振り返るなど、過去の記憶をたどり未来へ思いをはせることのできる本を展示
2月2日～ 4月4日	植物のちから	239	生活に必要不可欠な存在としての植物の本や、地球環境において植物の重要性を再認識できる本を展示

武蔵野プレイス（地下2階アトライブラリー）

期間	テーマ	冊数	備考
4月1日～ 3月31日	東京近郊で開催される芸術系イベントの関連図書 (ミニトピックス)	—	東京近郊でその時期に開催される芸術全般に関するイベントに関連した本を展示（期間中37回展示：小規模展示のため冊数カウントなし）
2月2日～ 4月4日	本でアート巡り	106	国内外の有名美術館や、2023年に開催されるアートイベントを紹介する展示

武蔵野プレイス（2階テーマライブラリー）

期間	テーマ	冊数	備考
5月3日～ 7月5日	もっと楽しむ！インドア アウトドア	117	気候が良い一方、梅雨が始まる季節であることを踏まえ、屋外でも屋内でも楽しく過ごせるヒントとなるような本を展示
10月6日～ 12月6日	夜になったら、なにしよう？	220	日に日に夜の時間が長くなる時期ならではのオススメの夜の過ごし方を提案する本を展示
2月2日～ 4月4日	ココロヲオクル	302	何かを贈る機会が増える季節に、物だけでなく、手紙の書き方など心を伝えるヒントになるような本も加え、テーマライブラリーの魅力を感じられる本を幅広く展示

6. 課題解決テーマ展示

中央図書館では、平成23年度から、地域や市民の抱える課題を的確に把握し、課題解決に関連する資料や情報を提供していくため、「課題解決テーマ展示」を行っています。「地域や市民生活に役に立つこと、実際的な内容であること」を主眼に置いて、図書館資料や、行政情報を選択、展示しています。また、ブックリストを図書館ホームページにて公開しています。

月	課題	タイトル	冊数
5～6月	防災	いろいろな視点で防災を考えよう～災害時のサバイバル術 みんなで避難 そもそも地震はなぜ起こる？～	61
7～8月	アフターコロナの新しい生活様式	新しい生活様式 ～アフターコロナの暮らしかた～	50
9～10月	子どもの権利	子どもの権利ってなあに？ 2022	31
11～12月	ITの活用、情報リテラシー	スマホ・タブレットで情報発信	68
1～2月	身近なマナーを知る	マナーのこころ～相手も自分も心地よく～	90
3～5月	新たな春を応援	新たな春を応援～出会いと別れの心得～	61

※ 展示期間は概ね2か月間

【協力課・機関】

防災課、子ども子育て支援課、交通企画課、等

7. 武蔵野ふるさと歴史館との共同展示

武蔵野ふるさと歴史館の企画展に合わせて、テーマに関連する図書の展示を行いました。

期間	企画展	備考	冊数
5月24日～ 7月14日	武蔵野の異界	展示テーマ「武蔵野の異界」に関する資料を展示。 展示内容：①武蔵野の伝説・昔話・妖怪 ②雑木林 ③村の暮らし ④年中行事・祭り ⑤ハモニカ横丁 ⑥家の中の異界 ⑦写真で振り返る昔の武蔵野	85
7月30日～ 9月22日	武蔵野地域探究～歴史と環境から考える未来～	武蔵野の生活の歴史や環境について、多様な視点からとらえた資料を展示。 展示内容：①武蔵野の江戸時代 ②御門訴事件 ③武蔵野研究 ④気象観測と環境変化 ⑤自然環境といきもの	67
10月25日～ 12月28日	中世の日本を知りたい	中世から近世にかけての日本歴史資料を中心に、ふるさと歴史館の展示テーマ江戸氏、牛込氏所縁の地である新宿の歴史や古文書の入門書、中世の文学などを展示。展示内容：①中世の日本～鎌倉時代から室町時代 ②武蔵武士・東国武士 ③関東、東京、新宿区の歴史 ④古文書入門 ⑤中世の文学	76
1月23日～ 4月20日	武蔵野のくらし—はこぶ・はかる・のこす	「はこぶ」：甲武鉄道（中央線）に始まる武蔵野市の鉄道の歴史と地域や街並みの変化、「はかる」：人々の生活と単位、「のこす」：記録に残る武蔵野市の人々に関する資料を展示。展示内容：①武蔵野と鉄道 ②街並みの変化、③人々の生活と単位にまつわる本 ④武蔵野市所縁の人～朝永振一郎、北村西望、津田左右吉	74

8. 武蔵野プレイス内他機能等への提供、関連展示

各機能等のイベントに関連した図書を依頼に応じて提供、または展示しました。

期間	内容	主催機能	冊数
5月4日～ 6月5日	春バテしていませんか？～疲れるよね、5月だもん～	青少年	27
5月7日～ 5月8日	天体望遠鏡操作講習会	野外活動センター	6
5月14日～ 6月12日	大人の学び場「オンもオフもみちがえる！今すぐできるダンドリ術」	生涯学習	26
5月28日	海老沢敏 特別レクチャー「ウィーン古典派三大巨星の弦楽四重奏をめぐって～モーツァルトを中心に～」	市民文化会館	44
6月3日	自由大学講座 2022 前期「中東イスラーム世界を考える」	生涯学習	36
6月11日	1冊の「かがくのとも」ができるまで—子どもが「かがく」で育む力—	生涯学習	63
6月12日	市民活動啓発事業 映画上映「もったいないキッチン」	市民活動	28
7月1日～ 9月3日	キャリア形成支援事業 「プロに学ぶ！自分だけのゲーム音楽を作ろう！」	青少年	35
7月7日～ 8月7日	「痛快！ねぎぼうずのあさたろう 絵本時代劇読み語りコンサートの旅」	市民文化会館	66
7月25日～ 8月30日	青少年啓発事業「知りたい！気になる！LGBTQ+のこと～シグ先生と一緒に考えてみよう～」	青少年	44
8月6日	夏休み標本教室	野外活動センター	36
8月6日～ 9月6日	吉祥寺美術館 展覧会「鈴木のりたけの“しごとば”展—進化する絵本の世界—」	吉祥寺美術館	32
8月11日～ 9月2日	食文化講座「新たに広がる豆腐の世界」	生涯学習	36
8月15日～ 9月4日	おはなしオルガン	市民文化会館	24
8月20日～ 9月23日	青少年によるテーマ展示 「おもいでごはん」	青少年	37
9月1日～ 9月15日	自殺対策強化月間	障害者福祉課	39
9月1日～ 9月29日	健康長寿のまち武蔵野推進月間	高齢者支援課	90
9月1日～ 10月9日	キャリア形成支援事業 「先輩に聞いてみよう！シリーズ 駆け出しオリジナルキャラクターアーティストと自分（キャラクター）を表現してみよう！」	青少年	57
9月15日～ 10月28日	市民活動マネジメント講座：組織運営 「みんなを笑顔にするファシリテーション道 やってみよう編」	市民活動	49
9月24日～ 10月8日	青少年によるテーマ展示 「おもいでごはん」	青少年	28
10月1日～ 11月8日	片山健の油彩画展「濃密な記憶と懐かしい匂い」	吉祥寺美術館	67
10月15日～ 11月26日	キャリア形成支援事業 「プロに学ぶ！ダンスワークショップ～水村里奈によるダンスの生み出し方～」	青少年	21
10月16日～ 10月31日	里親月間	子ども子育て支援課	24

10月17日	後期いきいきセミナー第7回「源氏物語入門」	生涯学習	102
11月1日～ 12月4日	市民活動マネジメント講座：広報「著作権の基礎知識～迷わない写真の使い方」	市民活動	28
11月3日	親子野あそびクラブ～畑で収穫体験をしよう～	野外活動センター	15
11月12日	世界を知る会 世界の「こんにちは」	生涯学習	3
11月15日～ 12月24日	キャリア形成支援事業 「プロに学ぶ！刺繍アート～自分のメッセージを刺繍で伝えよう～！」	青少年	31
11月15日～ 1月31日	キャリア形成支援事業 B2 参画プロジェクト	青少年	50
11月19日～ 11月28日	戦争・平和に関する図書	市民活動推進課	40
11月19日～ 11月30日	女性に対する暴力をなくす運動	市民活動推進課	32
11月26日～ 1月21日	はたらく大人のサードプレイスセミナー「『1分で話せ』から学ぶコミュニケーションの極意」	生涯学習	8
12月1日	後期いきいきセミナー第11回「短歌を楽しむ」	生涯学習	32
12月1日～ 12月11日	市民活動団体企画講座「年忘れプレイス寄席」	市民活動	54
12月8日～ 12月20日	オール東京滞納STOP強化月間	納税課	41
12月16日～ 12月18日	武蔵野アール・ブリュット	武蔵野アール・ブリュット 2022 実行委員会 他	19
12月17日～ 12月27日	人権週間（多様な性）	市民活動推進課	46
1月5日～ 1月25日	在宅医療介護	地域支援課	73
1月7日～ 1月12日	天文学講座	生涯学習	29
1月29日	武蔵野プレイス鉄道探検隊～駅と鉄道のひみつを見つけよう～	生涯学習	53
1月30日～ 2月20日	食文化講座「お米屋さんに聞く！お米の魅力再発見～お米の過去・現在・未来～	生涯学習	79
2月2日～ 2月28日	名誉市民 西尾勝	秘書広報課	48
2月11日～ 2月28日	武蔵野地域自由大学 大学正規科目履修登録	生涯学習	52
2月16日～ 3月19日	市民活動マネジメント講座：会計・税務「NPOにも影響があるの？基礎から学ぶインボイス制度」	市民活動	27
3月2日～ 3月21日	青少年交流事業 青少年企画イベントのB2カップ～卓球・テーブルサッカー大会	青少年	21
3月2日～ 3月31日	自治基本条例	中央図書館	48
3月15日～ 3月31日	エンディング（終活）支援事業	高齢者支援課	23

■ 除籍資料リサイクル事業

平成5年度より、各図書館で保存年限を過ぎた雑誌を再利用するためにリサイクルを開始しました。平成9年度からは、除籍図書等も含め、希望する利用者は無償で頒布しています。

1. 概要

(1) 内容

各図書館にブックリサイクルコーナーを設け、常時、リサイクル資料を無償で提供しています。

(2) 対象資料

- ① 保存年限が過ぎ、廃棄の対象となった雑誌
- ② 時の経過につれて利用がなくなり保存価値を失ったもの
- ③ 利用の少ない複本図書
- ④ 改版が入手されたもの
- ⑤ 寄贈図書(図書館として不要な資料で、寄贈者からリサイクルの承諾を得ている図書)

(3) 提供冊数

利用者1人1回につき、10冊までを原則とします。

2. リサイクルコーナー提供資料数

単位：冊

月	中央	吉祥寺	プレイス	合計
4	15	483	707	1,205
5	1,325	543	860	2,728
6	530	703	800	2,033
7	378	797	696	1,871
8	700	582	854	2,136
9	540	466	776	1,782
10	330	1,638	912	2,880
11	909	660	902	2,471
12	904	531	583	2,018
1	547	329	828	1,704
2	892	281	465	1,638
3	816	293	658	1,767
合計	7,886	7,306	9,041	24,233

■ グループ学習室利用

中央図書館 2階のグループ学習室は、学習会や読書会等のため、2人以上のグループで使用することができます。

1. 利用申込み及び利用方法

- (1) 図書館カードを提示し、2階カウンターで「グループ学習室申込書」に必要事項を記入する。
- (2) 利用申込みは、利用日の属する月の1か月前の初日とする（電話での申し込みも受け付ける）。
- (3) 利用申込みは、1グループにつき、1日1回で1か月に5回までとする。
- (4) 利用時間
 - A：午前9時30分～午前11時
 - a：午前11時15分～午後1時
 - B：午後1時15分～午後3時
 - b：午後3時15分～午後5時
 - C：午後5時15分～午後7時30分（土・日・祝日以外）
- (5) 利用人員等

小学生以上の2～4人のグループ

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年度以降は利用時間・人数を減らし、学習室2（窓あり）のみを利用可としています。

2. 利用状況

単位：グループ

室名 月	学習室2					小計	利用率
	A	a	B	b	C		
4	1	0	10	10	4	25	21.7%
5	7	3	13	12	5	40	33.9%
6	4	2	8	12	11	37	31.6%
7	6	7	10	12	6	41	36.0%
8	5	2	8	12	3	30	24.8%
9	4	1	13	12	2	32	28.8%
10	2	0	7	9	3	21	24.4%
11	2	3	16	13	5	39	33.9%
12	3	0	14	16	3	36	33.6%
1	5	2	15	18	5	45	42.5%
2	4	5	12	11	5	37	34.9%
3	4	6	12	10	0	32	27.6%
合計	47	31	138	147	52	415	31.2%

■まなびとつどいのへやの学習席利用

吉祥寺図書館ではリニューアルを機に、2階の「まなびとつどいのへや」をWi-Fi環境のある学習室として使用することができる様に整備を行い、図書館の行事等が無い場合に限り同スペースを学習室として開放しています。

1. 利用方法等

- (1) 場 所 吉祥寺図書館2階 「まなびとつどいのへや」(32席)
- (2) 利用可能日 吉祥寺図書館の開館日
※ただし、図書館がイベントやその準備等で使用する日、時間帯を除く。
- (3) 利用時間 午前9時30分から午後7時30分まで(小学生は午後5時まで)
一人1日につき1回、3時間まで(延長不可)
- (4) 対 象 武蔵野市の図書館カードをお持ちの方
※小学生以上で、一人で学習ができる方
- (5) 受 付 吉祥寺図書館2階カウンターで直接申し込む。事前予約は受け付けない。

2. 利用状況

単位：人

月	利用者数
4	596
5	851
6	967
7	790
8	976
9	0
10	0
11	336
12	606
1	887
2	803
3	688
合計	7,500

※エレベーター改修工事のため、9月1日から11月11日まで閉鎖。

■ 大学図書館利用

利用資格に該当される方は、市内大学図書館を利用することができます。また、市立図書館を通じて、市内外の大学図書館の利用申請をすることができます。

1. 成蹊大学図書館

昭和 57 年 4 月、武蔵野市立図書館と成蹊大学図書館との利用協定が制定される。

平成 17 年度から、利用資格・手続き方法が変更される。武蔵野市立図書館では、1 日利用のみの受付となり、長期間利用の場合（有料）は、直接、成蹊大学図書館での受付となる。

(1) 利用資格

既に武蔵野市立図書館利用者カードを持つ、学生でない 23 歳以上の市内在住・在勤の方で特定の研究テーマをお持ちの方

(2) 利用の範囲

館内閲覧のみで、館外貸出は行わない。7 月・12 月・1 月の定期試験期間は、原則として利用不可。

(3) 利用手続

① 「成蹊大学図書館利用願」を武蔵野市立図書館に提出し、市内在住・在勤を証明できる公的な証明を提示する。

② 押印された利用願（1 日のみ）を成蹊大学図書館に 1 週間以内に持参する。

2. 亜細亜大学図書館

大学の社会への開放の一環として、一般社会人に対して図書館を公開している。武蔵野市立図書館では、1 日利用のみを受付し、長期間利用の場合（有料）は、直接、亜細亜大学図書館での受付となる。

(1) 対象

市内在住・在勤で、学術的研究を目的としており、亜細亜大学図書館の許可した方

(2) 利用の範囲

館内閲覧のみで、書庫の利用、館外貸出は行わない。

(3) 利用手続

① 「大学図書館利用願」を武蔵野市立図書館に提出し、市内在住・在勤を証明できる公的な証明を提示する。

② 押印された利用願（1 日のみ）を亜細亜大学図書館に利用希望日に提出する。

3. 日本獣医生命科学大学附属図書館

平成 17 年 5 月、覚書を取り交わしたことで市民が閲覧することができることとなった。

(1) 対象

市内在住・在学・在勤で、学術的研究を目的としている方

(2) 利用の範囲

館内閲覧のみで、館外貸出は行わない。

(3) 利用手続

- ① 利用希望日の3～5日前までに、武蔵野市立図書館に「日本獣医生命科学大学附属図書館利用紹介申請書」を提出し、住所を確認できるものを提示する。
- ② 大学図書館に利用の可否を確認の後、「利用願」が発行される。
- ③ 「利用願」を日本獣医生命科学大学附属図書館に提出する。

4. 市内大学以外の利用紹介申請（閲覧・複写）

(1) 対象

既に武蔵野市立図書館利用者カードを持つ、原則として学生でない市内在住・在勤の方
※その他の利用資格は、各大学の規程に準じる。

(2) 利用の範囲

各大学の利用規程に準じる。

5. 大学図書館利用願発行実績

利用願発行実績（3館合計数）

単位：件

年度	発行数		
	成蹊大学図書館	その他	合計
平成30年度	0	5	5
令和元 (平成31)年度	0	5	5
令和2年度	0	0	0
令和3年度	0	1	1
令和4年度	0	2	2

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため大学図書館の利用が停止となっていたため実績なし

■ レファレンスサービス

レファレンスサービスとは、利用者の調査、研究についての相談に、図書館職員が図書館資料等を利用して援助するサービスです。平成 17 年度より、Eメールレファレンスを受け付けています。また、ホームページで、武蔵野市に関するレファレンス情報提供を行っています。平成 23 年度より、全館でのカウンター受付レファレンス件数の集計を開始しました。

1. レファレンスサービス利用方法 下記の場所、方法で受け付けています。

- (1) 図書館カウンター
- (2) Eメールレファレンス（図書館ホームページ）
- (3) その他（電話・文書等）

2. レファレンスサービス利用対象

Eメールレファレンスについては、下記の場合のみが対象となります。

- ・武蔵野市に在住、在勤、在学の図書館カードをお持ちの方
- ・武蔵野市の郷土行政資料に関するご質問の方

3. レファレンスサービス利用状況

単位：件

	カウンター			Eメール レファレンス	その他 (電話・文書 等)	合計
	所蔵調査 書架案内	レファレンス	調べ学習			
中央	25,213	467	27	19	13	25,739
吉祥寺	9,339	40	17	—	—	9,396
プレイス	16,973	85	10	—	—	17,068
全館	51,525	592	54	19	13	52,203

※ Eメールについては、中央図書館での受付質問数

※ 調べ学習は、小・中学生から寄せられた調べものについての質問

4. ホームページレファレンス情報提供

(1) 武蔵野市に関するレファレンス事例データベース

武蔵野市に関する質問（レファレンス事例）について、当市図書館所蔵資料を中心に調査したもの。平成 19 年度から公開。

(2) 武蔵野市に関する新聞記事見出しデータベース

新聞記事の中から、武蔵野市に関する記事を選択し、当館で「分類」、「主題・テーマ」を付与した索引データベース。平成 23 年 1 月から公開。

収録期間：平成 9 (1997) 年 1 月～令和 4 (2022) 年 12 月（令和 5 年 3 月現在）

収録紙：朝日・産経・東京・毎日・読売新聞

(3) パスファインダー「おしえてむさしの！～武蔵野市についての調べ方案内～」

武蔵野市についての調べ方や資料を紹介したもの。平成 25 年度から公開。

■ インターネット検索用パソコン

館内の利用者用インターネット検索パソコンを利用し、新聞記事等のオンラインデータベースの利用や調査、研究に必要なWebサイトの閲覧をすることができます。中央図書館には3台、吉祥寺図書館には1台設置しています。武蔵野プレイスには、10台のパソコンを設置した「サーチバー」（利用者用インターネットパソコンコーナー）があり、オンラインデータベースの利用、Webサイトや地域映像アーカイブの閲覧をすることができます。

1. サービスの概要

(1) 利用資格

武蔵野市の図書館カードをお持ちの方

(2) 利用時間

中央：1日1回30分（次に予約がなければ30分延長可能）

吉祥寺：1日1回30分を2回まで

プレイス：1日60分まで

(3) 利用料金

無料（データベース等のプリントアウトはモノクロ1枚10円、カラー1枚50円）

2. オンラインデータベース（令和5年3月現在）

データベース名称	内容	導入館
日経テレコン	1975年～当日の日経各紙記事、日経速報ニュース、会社情報等	中央・吉祥寺・プレイス
朝日新聞クロスサーチ	明治、大正、昭和の朝日新聞紙面 1985年～当日の朝日新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
ヨミダス歴史館	明治、大正、昭和の読売新聞紙面 1986年～前日の読売新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
毎索	明治、大正、昭和の毎日新聞紙面 1987年～当日の毎日新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
Westlaw Japan	判例、法令データベース	中央・吉祥寺・プレイス
官報情報検索サービス	昭和22年5月3日から当日発行分の官報	中央・吉祥寺・プレイス
JapanKnowledge Lib	事典、辞書類を中心に70以上のコンテンツ 『日本大百科事典』、『日本国語大辞典』、『国史大辞典』、『日本歴史地名大系』等	中央・吉祥寺・プレイス
人物レファレンス事典 plus	『人物レファレンス事典 日本』、『人物レファレンス事典 外国』、『伝記・評伝全情報』	中央・吉祥寺・プレイス
magazineplus	一般誌、専門誌、海外誌紙の雑誌記事	中央・吉祥寺・プレイス
Web OYA-bunko	大宅壮一文庫所蔵の明治以降の雑誌記事	中央
国立国会図書館歴史的音源配信	歴史的音盤アーカイブ推進協議会（HiRAC）がデジタル化した音源	プレイス
国立国会図書館デジタル化資料送信サービス	国会図書館が所蔵する図書、雑誌、古典籍、博士論文などをデジタル化した資料の閲覧	中央・吉祥寺・プレイス ※中央のみプリント可

ナクソス・ミュージック・ライブラリー	利用者個人のパソコンからアクセスする音楽配信サービス	3館カウンターでID、パスワードを配布 ※吉祥寺・プレイスは、館内インターネットパソコンでも利用可能
ELNET	1988年以降の新聞96紙、雑誌約150誌	中央・吉祥寺・プレイス
eol企業情報データベース	企業概要、有価証券報告書、財務データ、マーケット情報など企業情報	中央・吉祥寺・プレイス
ざっさくプラス	『明治・大正・昭和前期 雑誌記事索引集成』をベースに、日本で発行された日本語の雑誌記事検索。全国誌から地方で発行された雑誌も対象	中央・吉祥寺・プレイス
BookPlus	明治から現在までに出版された本の情報を収録する図書内容情報データベース	中央・吉祥寺・プレイス
デジタル伊能図	江戸時代後期に、伊能忠敬がわが国で初めて日本全土を測量し作成した詳細な地図（大図214枚、「江戸府内図」2枚）をデジタル化	中央

3. 武蔵野市地域映像アーカイブ（武蔵野プレイス）

昭和初期から現在までの市やNHKが所有する武蔵野市に関する資料や映像を収集、「武蔵野市地域映像アーカイブ」としてデータ化し、市民共有の文化資産として保存、公開しています。

収録データ件数：動画 205 件、静止画 256 件（令和4年度）

4. インターネット検索性用パソコン利用状況

月	中央		吉祥寺		プレイス		全館	
	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数
4	156	58	85	17	636	20	877	95
5	152	141	74	6	663	25	889	172
6	163	134	79	14	671	12	913	160
7	166	43	108	77	668	13	942	133
8	167	72	110	0	640	5	917	77
9	216	105	0	0	630	12	846	117
10	185	0	0	0	578	13	763	13
11	218	42	21	21	418	6	657	69
12	159	87	50	6	485	7	694	100
1	191	39	75	81	455	7	721	127
2	202	89	56	54	491	12	749	155
3	230	254	80	201	590	13	900	468
合計	2,205	1,064	738	477	6,925	145	9,868	1,686

※吉祥寺図書館は9月1日から11月11日までエレベーター改修工事のため、インターネット検索性用パソコンの利用を停止。

5. ナクソス・ミュージック・ライブラリー利用状況

月	中央	吉祥寺		プレイス		全館	
	発行件数	発行件数	館内利用 件数	発行件数	館内利用 件数	発行件数	合計
4	14	16	0	14	5	44	49
5	16	12	0	18	4	46	50
6	17	12	0	8	3	37	40
7	15	7	0	9	1	31	32
8	18	8	0	9	10	35	45
9	15	10	0	9	8	34	42
10	14	9	0	15	5	38	43
11	11	11	0	11	4	33	37
12	16	13	0	12	9	41	50
1	16	9	0	14	8	39	47
2	18	6	0	9	0	33	33
3	14	9	0	10	8	33	41
合計	184	122	0	138	65	444	509
月平均	15.3	10.2	0	11.5	5.4	37.0	42.4

※吉祥寺図書館は9月1日から11月11日までエレベーター改修工事のため、インターネット検索用パソコンの利用を停止。

■電子書籍サービス

非来館型サービスの充実、市民サービスの向上、音声読み上げデータ等を活用した障害者サービスの拡充を目的に電子書籍サービスを導入しました。

図書館情報システムの入替に合わせ、令和3年1月12日から開始しました。

1. 貸出のルール等

- ・対象 武蔵野市に在住、在勤、在学の図書館カードをお持ちの方
- ・貸出 2点まで、2週間（14日間）
- ・予約 2点まで

2. コンテンツ数（令和5年3月31日現在）

11,062点

3. 貸出数

単位：点

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
貸出数	1,655	6,247	9,483

4. 電子書籍サービス体験会「おためし電子書籍」

電子書籍を使ってみたいが、やり方が分からないという利用者を対象に、タブレットとマニュアルを用いて、実際に触れていただき、電子書籍を身近に感じて今後の利用につなげてもらうことを目的として、市内3館で実施しました。

※対象 利用登録のある市内在住・在学・在勤者

●中央図書館

第1回 日時 6月23日(木) 午前10時～11時 午後2時～3時

場所 中央図書館 3階視聴覚ホール

講師 職員2人

定員 10人

参加人数 午前：1人 午後：3人

第2回 日時 8月28日(日) 午後2時～3時（出入り自由）

場所 中央図書館 2階特設コーナー

講師 職員2人

定員 2人（同時に対応可能な人数として）

参加人数 4人

第3回 日時 10月30日(日) 午後2時～3時（出入り自由）

場所 中央図書館 1階特設コーナー

講師 職員2人

定員 2人（同時に対応可能な人数として）

参加人数 6人

第4回 日時 令和5年1月7日(土) 午後2時～3時(出入り自由)
場所 中央図書館 1階特設コーナー
講師 職員2人
定員 2人(同時に対応可能な人数として)
参加人数 6人

第5回 日時 令和5年3月25日(土) 午後2時～3時(出入り自由)
場所 中央図書館 1階特設コーナー
講師 職員3人
定員 2人(同時に対応可能な人数として)
参加人数 3人

●武蔵野プレイス

第1回 日時 令和5年2月11日(土) 午後2時～3時(出入り自由)
場所 武蔵野プレイス ギャラリー
講師 武蔵野プレイス職員 2人 中央図書館職員 1人
定員 3人(同時に対応可能な人数として)
参加人数 0人

●吉祥寺図書館

第1回 日時 令和5年3月5日(日) 午後2時30分～3時30分(出入り自由)
場所 吉祥寺図書館 1階特設コーナー
講師 吉祥寺図書館職員 1人 中央図書館職員 1人
定員 2人(同時に対応可能な人数として)
参加人数 4人

■ 図書特別整理

資料の現状を把握し、適正に管理するため、また、資料を整理し、利用しやすい環境を作るために、各館で年に1回特別整理を行っています。

1. 概要

(1) 実施期間

中央図書館	10月11日(火)～13日(木) …アシスタント職員による先行実施 10月14日(金) …委託業者による先行実施 10月17日(月)～10月24日(月)
吉祥寺図書館	11月7日(月)～11日(金)
武蔵野プレイス	11月14日(月)～18日(金)

*ただし、職員の休みにあたる休館日には実施はなし。

(2) 業務内容

- ① 所蔵資料の在庫点検（ICタグ読み取り操作蔵書点検）、不明本の確認及び統計処理
- ② 資料整理（誤配架、データエラー、状態異常の抽出と修正）
- ③ 開架資料の書架整理、選別（書庫入れ、除籍）

2. 実績

単位：冊・点

	種別	蔵書数 ※	点検期間に判明した 不明数(今年度)	点検期間に判明した 不明数(前年度)
中央	図書	688,193	31	45
	雑誌	41,617	4	9
	AV	18,133	4	4
吉祥寺	図書	98,683	8	10
	雑誌	8,399	0	0
プレイス	図書	184,461	30	19
	雑誌	20,834	8	2

※蔵書数は令和4年11月末日数

■ 図書館情報システムの概要

1. 導入の経過（主なもの）

年	月	内容
昭和 58 年		図書館内部でコンピュータシステム導入のための検討が始まる
昭和 59 年	10 月	武蔵野市立図書館電算機導入基本計画書作成
	12 月	電算対策委員会設置（委員 6 名、労働組合も参加）
昭和 60 年	1 月	個人情報保護審議会に入力項目についての審議を諮問
		電算機種選定委員会を設置（助役、企画部長、教育次長、電算担当副参事、図書館長、図書館管理係長で構成）
	2 月	個人情報保護審議会から入力項目について承認される
	5 月	電算機種選定委員会において機種決定される （NEC ACOS410 モデル 10 パッケージ LICs 2）
	12 月	本格稼働開始（中央図書館、西部図書館）
昭和 62 年	11 月	吉祥寺図書館開館、3 館オンラインへ
平成 4 年	11 月	システムのバージョンアップを図る（NEC ACOS 3300/55N）
		市民会館とのネットワーク開始（武蔵野市立図書館資料の検索及び返却のみ稼働）
平成 7 年	4 月	新中央図書館開館、利用者用検索機導入
平成 9 年	9 月	電算機入替に関し、個人情報保護審議会で承認される
平成 10 年	1 月	電算機入替（NEC から富士通へ。富士通 GRANPOWER7000 モデル 200、パッケージ iLiswing）
平成 13 年	2 月	東京都立図書館電算新システム稼働に伴い、検索用電算機設置
	11 月	武蔵野市立図書館ホームページ開設 （利用案内、蔵書検索、新着図書案内機能等。www サーバ：富士通 PRIMEPOWER 200）
平成 17 年	5 月	システムのバージョンアップに関し、個人情報保護審議会で承認される
	7 月	システムのバージョンアップを図る（富士通 PRIMEPOWER450、パッケージ iLiswing21/UX+へ） 図書館ホームページのリニューアルをする
平成 19 年	12 月	システムのバージョンアップを図る（富士通 PRIMEPOWER450、パッケージ iLiswing21/UX+ Ver. 6 へ）
平成 20 年	3 月	IC タグ管理及びブックディテクションシステム（BDS）稼働
平成 22 年	12 月	電算機入替（富士通から NEC へ。NEC Web 型パッケージ LicS-Web II） 自動貸出機、自動返却機、予約棚等 IC タグを活用するシステムを導入
平成 23 年	7 月	武蔵野プレイス開館とともに返却棚、予約棚の運用を開始
平成 28 年	1 月	電算機入替（NEC からサン・データセンターへ。System x3550 M4 V2、パッケージ CLIS Ver. 3.0） サーバをデータセンターに設置し、クラウド方式を採用 図書館ホームページをリニューアル
平成 30 年	4 月	吉祥寺図書館改修工事に合わせ、予約棚、自動返却機を新設。自動貸出機、館内 OPAC（検索機）を増設
令和 2 年	12 月	電算機入替（サン・データセンター、CLIS Ver. 3.1 にバージョンアップ） 図書館ホームページをリニューアル（スマートフォン専用画面から、レスポンスデザインで、PC 版と同画面に変更。SNS 連携機能追加） システム入替と同時に、電子書籍を導入。中央図書館に、Wi-Fi 設備を導入（全館導入完了となる）

2. 個人情報保護に関する留意事項

利用者データの入力については、移行時も含めすべて自館内で行っており、利用者の検索も、パスワードを入力しないと検索できないシステムとなっています。

また、入力データについては、個人情報保護審議会に諮問し、承認を得ています。さらに、他のコンピュータシステムとの接続を禁じるなど、プライバシー保護については、慎重を期しています。

- (1) 利用者の登録番号は、図書館で独自に設定し、住民基本台帳をもととした住民情報と接続しない。
- (2) 利用者の読書記録は持たない。(ただし、利用者自身がログイン認証後に選択・記録・照会できる「読書記録照会サービス」をホームページと館内OPAC上で行っている。)
- (3) 利用者ファイルには、図書コードのみを、図書ファイルには利用者コードのみを記録し、利用者名と書名の直接の対応を避ける。
- (4) 生年月日は、年のみ入力(月日は全員4月2日で入力)。
- (5) 利用者の登録、修正、削除等個人のデータについてはパスワード等により、作業者を特定する。

3. 図書館情報システム所蔵機器一覧(令和5年3月現在)

単位：台

	場所	館内 OPAC	自動 貸出機	自動 返却機	ノート パソコン	デスク トップパソ コン	プリンタ ー	インターネ ットパソコ ン
中央	4階電算室	—	—	—	1	1	1	—
	4階事務室	—	—	—	5	6	2	1
	3階	1	—	—	—	1	2	4
	2階	3	2	—	—	2	1	1
	1階メイン	6	5	2	3	3	1	1
	1階児童	2	1	—	—	1	1	—
	地下1階	—	—	—	—	3	1	—
	地下2階	—	—	—	1	—	—	—
	小計	12	8	2	10	17	9	7
吉祥寺	1階	3	3	2	—	3	1	1
	1階事務室	—	—	—	5	1	2	—
	2階児童	2	1	—	—	2	—	—
	地階	3	1	—	—	—	—	—
	小計	8	5	2	5	6	3	1
プレイス	事務室	—	—	—	7	4	1	1
	2階メイン	2	—	—	—	3	1	—
	2階児童	1	1	—	—	—	—	—
	1階	5	6	2	—	6	1	—
	地下1階	4	—	—	—	6	1	1
	地下2階	1	—	—	—	—	—	—
	小計	13	7	2	7	19	4	2
合計	33	20	6	22	42	16	10	

※ その他利用者用インターネット検索用パソコンが、プレイスに10台あり

■ 広報

図書館のサービスや事業、取組み等を広く市民、利用者に周知し、図書館利用を促進するため、様々な広報活動を行っています。

1. 図書館だより

図書館サービスや事業を広く周知するために年4回発行し、ホームページでも公開しています。令和4年度は、以下の4号を発行しました。

令和4年度内容

No.Ⅲ-第21号（7月26日発行）「調べもの相談（レファレンス）は図書館へ」

No.Ⅲ-第22号（9月28日発行）「数字で見る武蔵野市立図書館～武蔵野市の図書館
令和3年度 事業報告」

No.Ⅲ-第23号（12月26日発行）「吉祥寺図書館35年の歴史をご紹介します。」

No.Ⅲ-第24号（3月25日発行）「武蔵野プレイスの「アトライブラリートピックス」」

2. 利用サービスガイド

全館ガイド（利用案内）より詳細な利用サービスのガイドとして、主にOPACの利用の仕方などを中心に発行しています。令和4年度は発行がありませんでした。

3. ホームページ

図書館ホームページは、利用案内、お知らせ、発行物・会議録等を公開し、蔵書検索（Web OPAC）、インターネット予約、利用状況確認、レファレンス受付等を利用することができます。

ホームページ訪問数

月	訪問数	日数	1日平均
4	333,067	30	11,102.2
5	272,273	31	8,783.0
6	374,689	30	12,489.6
7	324,709	31	10,474.5
8	413,435	31	13,336.6
9	266,730	30	8,891.0
10	414,698	31	13,377.4
11	211,639	30	7,054.6
12	228,927	31	7,384.7
1	406,632	31	13,117.2
2	276,531	28	9,876.1
3	271,667	31	8,763.5
合計	3,794,997	365	10,397.3

※トップページカウンター数による算出

■人材育成・職員研修

平成 22 年 4 月に策定された『武蔵野市図書館基本計画』では、“質の高いサービスを支える体制・整備の施策”の一つとして、人材育成が挙げられています。同計画に基づき、平成 23 年 2 月、情報化社会の進展や職員体制の多様化等の変化の中で、図書館が目指す将来像を実現し、質の高い図書館サービスを提供するために、長期的な視点に立った図書館の人材育成計画を策定しました。

中央図書館の運営形態の基本方針を策定したことを受けて、市における図書館人材育成の現状と課題を整理し、計画的な育成を進めていくことを目的に令和 3 年 3 月に「武蔵野市立図書館人材育成計画」を策定しました。

1. 職員研修の実施

日常業務の知識、技術の共有化と向上を図るため、館内整理日等を利用して、館内研修を実施しています。また、東京都立図書館、多摩地域市町村立図書館長協議会等が実施する外部の研修、研究会等に職員を派遣し、情報収集や担当業務に関わる専門知識を習得するように努めています。研修の成果については、各職員が記録、評価する個人シートを作成しています。

館内研修実施実績

研修名	実施時期	対象職員	参加人数	備考
新任研修	随時	新任職員・新任パートナー職員	8	中央 6 プレイス 2
中央図書館への派遣研修	4 月～9 月 10 月～3 月	職員	2	プレイス 2
情報セキュリティ研修	5 月 12 月 2 月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	98	中央 33 吉祥寺 22 プレイス 43
消防訓練	4 月～8 月 3 月	職員・パートナー職員	253	吉祥寺 23・22 プレイス 43・42・41 ・41・41
一般環境管理研修	5 月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	33	中央 33
データベース研修	随時	職員・パートナー職員	2	プレイス 2
児童担当者研修	5 月 7 月～9 月 3 月	職員・パートナー職員	51	プレイス 10・11・9 ・11・10
レファレンス研修 ～ ステップアップのために	6 月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	27	中央 27
武蔵野市の L G B T Q 施策について	6 月	新任職員・パートナー職員	43	プレイス 43

レファレンス研修	7月 10月 2月 3月	職員・パートナー職員	102	中央 19・19 吉祥寺 21 プレイス 43 ※外部講師
武蔵野市の歴史を知る ～中島飛行機の歴史	8月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	34	中央 34 ※外部講師
防災訓練	9月～12月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	195	中央 40 プレイス 41・40・ 33・41
上級救命講習	9月	職員・パートナー職員	13	吉祥寺 4 プレイス 9
レファレンスに役立つ 国立国会図書館のデー タベース活用法 (オンライン参加)	9月	職員・パートナー職員	73	中央 33 プレイス 40 ※外部講師
ふるさと歴史館見学研 修	9月	職員・パートナー職員	21	吉祥寺 21
防犯研修	11月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	33	中央 33
講座「絵本は楽しい」	11月	職員 ※欄外参照	8	中央 3 吉祥寺 2 プレイス 3 ※外部講師
レファレンス研修（郷 土史）	11月	職員・パートナー職員	36	プレイス 36 ※外部講師
ハラスメント防止対策 講座	12月	職員・パートナー職員	33	中央 33 ※外部講師
レファレンス・ステッ プアップ（中級）研修	2月	職員・パートナー職員	20	中央 20 ※外部講師
障がい者理解研修	2月 3月	職員・パートナー職員	67	吉祥寺 22 プレイス 45
コンプライアンス研修	2月 3月	職員・パートナー職員	67	吉祥寺 22 プレイス 45
発達障がい者への配慮	3月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	38	中央 38 ※外部講師
派遣研修報告会	3月	職員・パートナー職員	41	プレイス 41

※ 参加人数には研修講師を務めた者を含む。

※ 講座「絵本は楽しい」は市内の子ども関連施設の職員向けに実施したものであるが、市立図書館職員も参加可能とした。

外部研修参加実績

研修名	実施機関、団体	対象職員	参加人数	備考
多摩デポ実践講座「除籍作業と保存を考える—TAMALAS 一括処理システムの活用と How to 図書館の除籍作業—」 (オンライン参加)	特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩	担当職員	2	中央 2
講演会「地域文化資源のデジタルアーカイブ—懐かしい吉祥寺の写真的アーカイブ化に向けて—」	成蹊大学 Society5.0 研究所	職員	1	中央 1
サピエ研修会「図書館の障害者サービスとサピエの活用」 (オンライン参加)	社会福祉法人日本点字図書館	担当職員	2	中央 2
令和 4 年度関東地区公共図書館協議会研究発表大会「公共空間としての図書館の未来を考える」(オンライン参加)	関東地区公共図書館協議会	職員	1	中央 1
子供の読書に関する講座(児童図書館専門研修 I)	東京都立図書館	担当職員	2	吉祥寺 1 プレイス 1
レファレンス研修「講師養成講座」	東京都立図書館	職員	1	中央 1
レファレンス研修「法律情報」	東京都立図書館	職員	1	中央 1
レファレンス協同データベース事業担当者研修会	国立国会図書館	担当職員	1	中央 1
レファレンス研修「美術情報」	東京都立図書館	職員	1	吉祥寺 1
資料保全(製本)研修	東京都立図書館	担当職員	1	中央 1
レファレンス研修「東京情報」	東京都立図書館	担当職員	1	プレイス 1
全国図書館大会群馬大会 全体会、第 5 分科会(専門図書館)、第 10 分科会(障害者サービス)、第 12 分科会(出版流通) 第 14 分科会(健康情報) (オンライン参加)	公益社団法人日本図書館協会	職員	56	中央 1 吉祥寺 8 プレイス 47
図書館等職員著作権実務講習会	文化庁	職員	3	中央 1 吉祥寺 1 プレイス 1
レファレンス研修(初級)	多摩地区図書館サービス研究会	職員	1	プレイス 1
図書館に向けた図書館等公衆送信サービス説明会	公益社団法人日本図書館協会	職員	3	中央 3

三多摩地域資料研究会定例会 「多摩地域におけるデジタルアーカイブの先進事例について」	三多摩地域資料研究会	担当職員	1	中央 1
オンラインデータベース研修 「朝日クロスサーチ」 (オンライン参加)	朝日新聞社	担当職員	3	中央 3
令和 4 年度障害者サービス担当職員向け講座	国立国会図書館	担当職員	2	中央 2
東京都多摩地域公立図書館大会 「DXと図書館Ⅱ～DX推進にあたって～」第 1 分科会 (館長協議会)、第 2 分科会 (地域資料)、第 3 分科会 (障がい者サービス)	東京都市町村立図書館長協議会	担当職員	5	中央 2 プレイス 3
東京都公立図書館地域資料担当者会 (オンライン参加)	東京都立図書館	担当職員	1	中央 1
東京都市町村立図書館長協議会研修会「北欧の公共図書館～先進国から学ぶ図書館のあり方」	東京都市町村立図書館長協議会	職員	1	中央 1
令和 4 年度都・区市町村立図書館協力レファレンス担当者会 (オンライン参加)	東京都立図書館	担当職員	1	中央 1
多摩地区図書館児童サービス研究会第 2 回定例会	東京都市町村立図書館長協議会	担当職員	1	プレイス 1

※ 内容の異なる複数回の研修は延べ人数をとる

■ 図書館協議会

武蔵野市立図書館の運営に関して、地域から広く意見を求め、武蔵野市らしい特色ある図書館づくりを行うため、武蔵野市図書館協議会を設置しています。

【第1期武蔵野市図書館協議会】

○委員任期 令和4年4月1日から令和6年3月31日

○委員数 10名（学校教育関係者2名、社会教育関係者1名、家庭教育活動者1名、学識経験者3名、公募市民3名）

○委員名簿（五十音順）【会長：安形 輝、職務代理者：小池 信彦】

委員名	任期	所属等
赤沼 一弘	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	吉祥女子中学・高等学校 校長
安形 輝		亜細亜大学国際関係学部教授
桂 まに子		京都女子大学司書課程専任講師
川田 美津子		主任児童委員
小池 信彦		調布市立図書館主幹（前調布市立図書館長）
竹内 伸治		市民公募委員
花谷 卓治		市民公募委員
藤橋 義之		武蔵野市立桜野小学校 校長
松山 巖		玉川大学教育学部教育学科准教授
宮代 エリサ		市民公募委員

○ 協議会開催状況

回	開催日	主な会議の内容
第1回	令和4年4月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館協議会の運営について ・ 会長、副会長の選出について ・ 図書館の運営について <ul style="list-style-type: none"> ①令和3年度図書館事業評価 ②令和4年度図書館事業目標 ・ その他
第2回	令和4年9月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館の運営について <ul style="list-style-type: none"> ①電子書籍の利用状況について ・ その他

	令和4年9月26日 (第2回と同時開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員と教育長による懇談会 ①学校と公立図書館の連携について ②まちづくりにおいて図書館に期待することについて
第3回	令和5年1月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の運営について ①書架の現状と今後の除籍の考え方について ・その他

■ 図書館基本計画

平成 31 年 3 月、第 2 期武蔵野市図書館基本計画を策定しました。策定にあたっては、平成 29 年度に図書館基本計画策定委員会を設置し、検討を行いました。

1. 武蔵野市図書館基本計画の概要

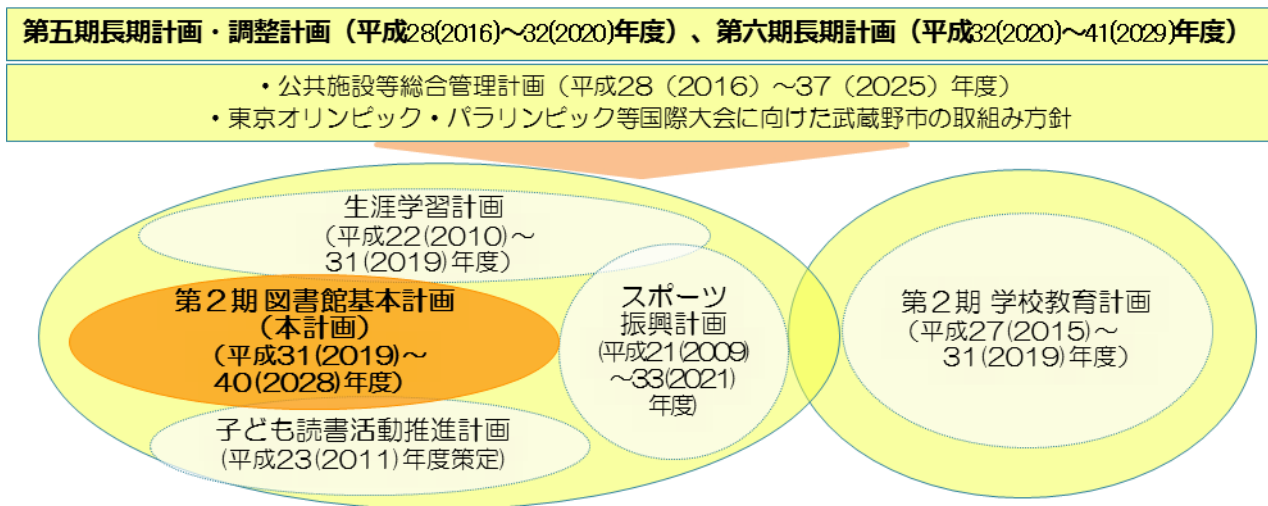
【1 計画策定の背景】

武蔵野市立図書館では 3 館構想を掲げて整備を進め、平成 7（1995）年度に中央図書館の移転、平成 23（2011）年度に武蔵野プレイスの開館、平成 30（2018）年度に吉祥寺図書館のリニューアルを行ってきました。整備が進む一方、インターネットの普及や生涯学習活動の活発化、さらには地域や住民による地域課題解決への支援の必要性の高まりなど、図書館をめぐる環境は大きく変化してきています。

上記の状況、および、平成 22（2010）年度に策定された第 1 期図書館基本計画が平成 31（2019）年度に計画期間を終了することから、武蔵野市立図書館が今後進むべき姿を描くと同時に、3 館の適切な役割分担、その実現のために必要な施策を網羅的・体系的に整理するため、第 2 期図書館基本計画を策定することとしました。

【2 計画の位置づけ・計画期間】

本計画は、長期計画（現行の第五期基本計画・調整計画の計画期間は平成 28（2016）～32（2020）年度）を踏まえ、教育・文化行政推進のための基本計画として策定されている生涯学習計画（現行計画期間は平成 22（2010）～31（2019）年度）の図書館部分について整理した個別計画として位置づけられるものです。



計画期間	平成30 (2018) 年度	平成31 (2019) 年度	平成32 (2020) 年度	平成33 (2021) 年度	平成34 (2022) 年度	平成35 (2023) 年度	平成36 (2024) 年度	平成37 (2025) 年度	平成38 (2026) 年度	平成39 (2027) 年度	平成40 (2028) 年度	平成41 (2029) 年度
長期計画	第五期長期計画・調整計画			第六期長期計画								
生涯学習計画	第1期計画		第2期 生涯学習計画									
図書館基本計画	第1期計画	第2期 図書館基本計画										

【3 計画の構成】

本計画では、第1章で計画の位置づけについて整理した後、第2章で武蔵野市立図書館を取り巻く現状と課題について整理し、それを受けて、第3章でこれからの10年における武蔵野市立図書館の理念・方向性とそれを実現する施策について記載しています。

第1章 計画の位置づけ	本計画策定の背景、位置づけ、期間等を記載
第2章 武蔵野市立図書館を巡る現状	全国の図書館の動向、武蔵野市の現状、市立図書館の現状から課題を抽出
第3章 基本理念と施策体系	武蔵野市立図書館が目指す理念とその実現のための施策を記載

【4 図書館基本計画の全体像】

第1期図書館基本計画の後、インターネットの普及、地域の課題解決における図書館の役割の拡大など、図書館を巡る環境は大きく変化しました。また、武蔵野市に限ってみても、全国的にみて非常に活発な図書館サービスを提供し続けている一方で、市外利用者が想定を上回り市民利用を圧迫しつつあること、資料の収蔵スペースの余剰が少なくなり、今後の資料収集への影響を考える必要が出てきていることなど、新しい課題が出てきています。

本計画では、上記を踏まえ、図書館の原点に立ち戻って「図書館の力」を一層高めていくこと、それを地域に活かしていくことで環境変化への対応をしていくことを基本の理念および方針とし、重点的な取組と、具体的な実施計画を立案しています。

ひととまちを「知」で支える

図書館の責務である「知る自由の保障」を原点におき、すべての市民にとっての知の面でのセーフティネットを目指します。

読書ならではの楽しさや喜びを提供し、武蔵野市民が知りたいこと・考えたいこと・解決したいことを「知」の側面から支えていくために、図書館の力を高め、市民と地域の生き生きとした活動に貢献していきます。

図書館の力を高める

(1)すべての人が「読む」楽しみを実感できる図書館

- ・インターネット時代にも変わらない読書の楽しみ、図書だからこそ得られる感動の体験を上げていきます。
- ・子どもや青少年、来館困難な市民や障害のある市民にも目を配り、読書への意欲に寄り添った支援をしていきます。

(2)すべての人が「知る」楽しみを実感できる図書館

- ・「知る」楽しみ、体系的に調べ考えることにより得られる「知」の価値や楽しさを、市民に上げていきます。
- ・レファレンスの高度化を実施します。

(3)「デジタルの力」を取り入れ、活かす図書館

- ・ICT技術を活用し、デジタル時代に相応しい新サービスの導入や既存サービスの高度化を図っていきます。

図書館の力を地域に活かす

(1)地域住民の課題解決を支援する図書館

- ・地域の課題解決に取り組んでいる行政の部署、専門機関、民間団体、市民団体、NPO団体などの協力・連携・協働を強化し、市民の課題解決を支援します。

(2)人々の交流と文化創造を支援する図書館

- ・3館それぞれの特性を生かしながら、青少年活動や市民活動、学校教育など、各種の機能と効果的に連携して、市民交流や地域文化の創造を支援します。

↓基本方針実現のために、本計画期間において特に取り組む重要な項目↓

- ・すべての人への適切な読書環境と読書支援の実施
- ・レファレンスの強化と普及
- ・蔵書方針の見直し
(複本冊数の抑制・3館の地域特性を活かした選書)
- ・情報発信力の強化
- ・専門人材の育成・強化

- ・地域課題解決支援の強化
(他部署や他機関、学校などの教育機関、地域の団体や企業などとの連携や協働の推進)
- ・市民への適切なサービス提供
(市外登録者のサービス内容の見直し)
- ・中央図書館の役割の明確化と運営形態の検討

【5 実施計画の体系】

武蔵野市立図書館では、「基本理念」を実現するために、図書館運営に関する項目として3つの実施計画を、図書館サービスに関する項目として4つの実施計画を設定し、それぞれ様々な施策・事業を展開していきます。

それぞれの実実施計画に基づき、個別の事業に取り組むことで、「基本理念」に向けて着実に計画を実施していきます。

(図書館運営に関する項目)

(1) 図書館施設・機能の充実

- ①図書館機能の充実（配本サービス、団体貸出、公共施設での窓口開設）
- ②既存施設の整備・改修（計画修繕・改修、中央図書館リニューアル検討、館内環境整備）
- ③図書館情報システムの改良（情報発信力の向上、省力化・サービス向上）

(2) 安心して利用出来る図書館環境の構築

- ①利用者の安全性を高める設備・サービスの充実（防犯カメラ、安全維持、防火・防災）
- ②個人情報とプライバシーの保護
- ③危機管理体制の構築（マニュアルの改善・更新、危機管理研修・訓練）

(3) 質の高いサービスを支える体制整備

- ①職員の人材育成（計画・継続的な育成、視察・外部研修、政策立案・形成人材の育成）
- ②施設の管理運営形態（中央図書館の運営形態、開館日・開館時間の検討）
- ③図書館運営評価の実施（内部評価・目標設定に基づく事業執行、図書館運営委員会）
- ④開かれた図書館運営

(図書館サービスに関する項目)

(1) 地域の情報拠点としての情報蓄積

- ①一般図書（地域特性等を生かした選書、除籍基準見直し、DB強化、電子図書研究）
- ②逐次刊行物（新聞・雑誌等）
- ③視聴覚資料（CD・DVD等）
- ④児童・ヤングアダルト（青少年）資料
- ⑤郷土・行政資料（ふるさと歴史館との分担での収集、地域課題解決支援など）
- ⑥利用困難者サービス資料（録音・点訳・大活字本等）

(2) 市民や関係機関と連携したサービスの充実

- ①市民との協働
- ②他の図書館施設、行政部局との連携・協力（大学図書館・専門図書館、庁内サービス等）
- ③学校との連携・協力

(3) 図書館の活用と情報収集の支援

- ①貸出・閲覧サービス（市民への適切なサービス水準の確保）
- ②本に親しめる環境の整備（情報提供、子ども読書活動推進計画、各種読書支援活動など）

③市民の生涯学習や市民活動の支援の充実

(4) 市民の学びと課題解決の支援

- ①レファレンスサービスの強化・普及（「知る楽しみ」の普及活動など）
- ②「知る楽しみ」を拡大する情報の収集、提供、発信（インターネット利用環境の充実など）
- ③課題解決の支援（行政他部署・大学・地域団体との連携、図書館による課題発掘など）

【6 計画実現に向けて】

計画の施策・事業の進捗状況や成果を把握するために、施策・事業の内容について定期的に確認・点検を行い、必要に応じて改善をしていきます。事業を推進していくために下記のサイクルにより、進捗管理を行っていきます。

